

# ESPER・LASER LP-1300

# EPSON

## スタートアップガイド

プリンタのセットアップと日常使用において必要な基本情報を記載しています。  
さらに詳細な情報はCD-ROMに収録されている「ユーザーズガイド」をご覧ください。



CD-ROMには『EPSONプリンタ活用ガイド』も収録されています。本機の機能を十分に活用していただくために知って便利な情報（印刷枚数を1/4にする機能、印刷ミスをなくすためのチェックポイントなど）を掲載しています。

是非一度ご覧ください（活用ガイドの見方は、この裏ページを参照）。

### 1 本機を紹介

### 2 プリンタの準備

### 3 Windowsでの セットアップと印刷手順

### 4 Macintoshでの セットアップと印刷手順

### 5 使用可能な用紙と給紙/排紙

### 6 困ったときは

### 7 付録

本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください。



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。



この取扱説明書は70%再生紙(表紙35%)を使用しています。

4031915-00  
F04

# マニュアルの構成

本製品には、次の4種類のマニュアルが添付されています。本製品をお使いになる状況に合わせて、それぞれのマニュアルをご活用ください。

## ●はじめにお読みください

同梱品や保護材の情報を記載しています。本製品を使い始める前に、必ずお読みください。

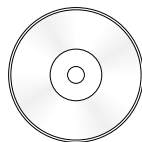
## ●スタートアップガイド（本書）

本製品を使い始めるためのセットアップ作業と、日常の基本的な操作方法を説明しています。また、「困ったときは」では、代表的なトラブルとその解決方法を紹介しています。

お買い上げ後のセットアップ、または設置場所を移動したり、改めてお使い始めになる場合などにお読みください。

## ●ユーザーズガイド

本製品のすべての機能をお使いいただくための情報を記載しています。本ガイドは、添付のCD-ROMにPDFファイルとして収録されています。



## ●活用ガイド

知っておくと便利な情報を分かりやすく説明しています。本ガイドは、添付のCD-ROMから呼び出すことができる、プログラム形式でご提供しています。

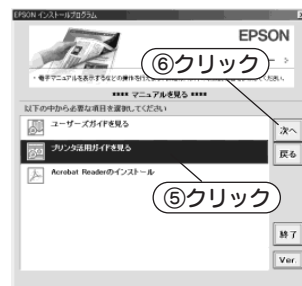


## 活用ガイドを見るには

活用ガイドは、同梱のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMに収録されています。CD-ROMをコンピュータにセットして、次の手順で起動してください。

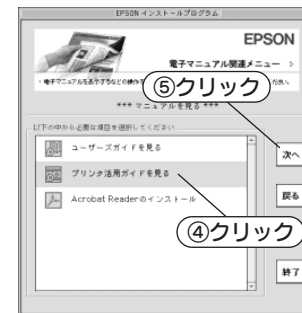
### Windows

- ① CD-ROMをセットすると自動的にメニューが表示されます。
- ② お使いのプリンタ名をクリックし、[次へ] をクリックします。



### Macintosh

- ① CD-ROMをセットすると表示されるフォルダ内のアイコンをダブルクリックします。



## マニュアル以外の情報

その他、インターネットやサポートセンター、パソコンスクールなど、さまざまな形でお客様への情報提供とお手伝いを行っております。詳しくは、巻末の「サービス・サポートのご案内」をご覧ください。

## こんなに便利な使い方！

使い方を少し工夫することで用紙を節約したり、印刷スピードを速めることができます。また、印刷ミスをなくすこともできます。そんなお得な情報を「活用ガイド」でご案内しています。

### 用紙を有効に使いたい

1ページに4ページ分のデータを縮小して印刷すれば、使う用紙の枚数は1/4になります。文字の多いデータや、とりあえず印刷してみたいとき、そして用紙を節約したいときにお奨めの機能を紹介しています。

### 印刷ミスをなくしたい

印刷実行する前に、印刷プレビューで印刷結果を画面で見る、あるいはプリンタドライバの設定を確認する。そんな少しの労力で印刷ミスが防げる、チェックポイントを紹介しています。

### 拡大・縮小をプリンタでしたい

たとえば、A3のデータをA4サイズに縮小して印刷する、またはハガキサイズのデータをB5に拡大して印刷することができます。コピー機で拡大/縮小するより安く、手軽に印刷してみましょう。

### 文書とマークを重ねて印刷したい

ビジネス文書には欠かせない「重要」や「回覧」、「外秘」といったスタンプを印刷データ上に重ねて出力すれば、あとでゴム印を押したり手書きをしたりする手間が省けます。

是非、一度ご覧ください








## 安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。








本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

### 記号の意味

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

	<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
		この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
		この記号は、分解禁止を示しています。
		この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
		この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
		この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

### 安全上のご注意

 <b>警告</b>	
	<p><b>煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。</b>            感電・火災の原因となります。            すぐに電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。            お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。</p>
	<p><b>異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。</b>            感電・火災の原因となります。            すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜き、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。</p>
	<p><b>通風口など開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。</b>            感電・火災の原因となります。</p>
	<p><b>取扱説明書で指示されている以外の分解は行わないでください。</b>            安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電などの事故のおそれがあります。</p>
	<p><b>電源プラグの取り扱いには注意してください。</b>            取り扱いを誤ると火災の原因となります。            電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。            ・電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま使用しない            ・電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない            ・電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む</p>
	<p><b>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。</b>            感電の原因となります。</p>

## ⚠ 警告



**電源ケーブルのたこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。**

発熱による火災や感電のおそれがあります。

家庭用電源コンセント (AC 100V) から電源を直接取ってください。



**添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルは使用しないでください。**

感電・火災の原因となります。



**破損した電源ケーブルを使用しないでください。**

感電・火災の原因となります。

電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源ケーブルを加工しない
- 電源ケーブルの上に重い物を載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源ケーブルが破損したら、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。



**ET カートリッジを、火の中に入れないでください。**

トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。また、使用済みの ET カートリッジは回収しておりますのでご協力をお願いします。

## ⚠ 注意



**小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。**  
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



**ET カートリッジは子供の手の届く場所に保管しないでください。**



**不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。**

落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



**湿気やホコリの多い場所に置かないでください。**

感電・火災の危険があります。



**他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。**

落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。



**本製品の上に乗ったり、重い物を置かないでください。**

特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをする危険があります。



**本製品の通風口をふさがないでください。**

通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険があります。

次のような場所には設置しないでください。

- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上

壁際に設置する場合は、壁から 20cm 以上のすき間をあけてください。また、毛布やテーブルクロスのような布はかけないでください。

## ⚠注意



長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。  
配線を誤ると、火災の危険があります。



本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。  
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。



電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。  
電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。



電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。  
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。



本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。



インターフェースケーブルやオプション製品を装着するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにして、電源ケーブルを抜いてから行ってください。  
感電の原因となることがあります。



オプション類を装着するときは、表裏や前後を間違えないでください。  
間違えて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。

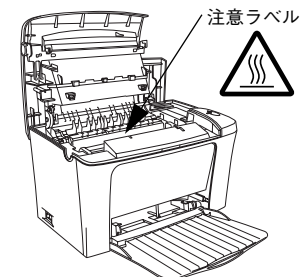
## ⚠注意



紙詰まりの状態で放置しないでください。  
定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。



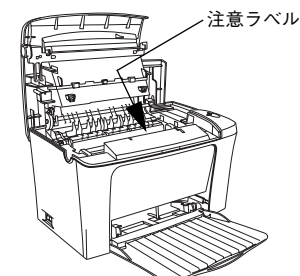
使用中に、プリンタカバーを開けたときは定着器部分に触れないでください。  
内部は高温（約 200 度以下）になっているため、火傷のおそれがあります。



電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。  
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。



注意ラベルが貼ってあるカバーは、絶対に開けないでください。  
カバー内部では、不可視レーザー光が放射されています。カバーを開けると、人体に有害となるおそれがあります。通常の操作でご使用いただく場合は、レーザー光の漏れる心配はありません。



印刷用紙の端を手でこすらないでください。  
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをすることがあります。

## もくじ

安全にお使いいただくために .....	1
記号の意味 .....	1
安全上のご注意 .....	1
本書中のマーク、画面、表記について .....	5
スタートアップガイドの使い方 .....	5

## 本機の紹介

本機の特長 .....	6
各部の名称と働き .....	7

## プリンタの準備

プリンタを設置する .....	9
設置上のご注意 .....	9
設置スペース .....	10
移動時のご注意 .....	10
電源ケーブルを接続する .....	11
用紙トレイに用紙をセットする .....	11
動作の確認をする .....	12
電源のオン .....	12
電源のオフ .....	13
コンピュータと接続する .....	13
パラレルインターフェイスケーブルの接続 .....	13
USB インターフェイスケーブルの接続 .....	14

## Windows でのセットアップと印刷手順

セットアップ .....	16
システム条件の確認 .....	16
コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ .....	17
Windows のプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ .....	19
ステータスシートの印刷 .....	20
日常の操作 .....	22
印刷の手順 .....	22
プリンタや印刷の状態を見る .....	24
印刷の中止方法 .....	25

## Macintosh でのセットアップと印刷手順

セットアップ .....	26
システム条件の確認 .....	26
プリンタソフトウェアのインストール .....	27
プリンタドライバの選択 .....	28
ステータスシートの印刷 .....	29
日常の操作 .....	30
印刷の手順 .....	30
プリンタや印刷の状態を見る .....	31
印刷の中止方法 .....	32

## 使用可能な用紙と給紙 / 排紙

用紙について .....	33
印刷できる用紙の種類 .....	33
印刷できない用紙 .....	34
印刷できる領域 .....	34
用紙の保管 .....	34
給紙装置について .....	35
セットできる用紙サイズと容量 .....	35
排紙方法について .....	35
標準（フェイスダウン）排紙 .....	35
フェイスアップトレイ（オプション）の取り付け .....	36
フェイスアップトレイ（オプション）への排紙 .....	36

## 困ったときは

コンピュータ画面上のメッセージを確認しましょう .....	37
ランプの状態を確認しましょう .....	38
用紙が詰まったときは .....	38
紙詰まりの原因 .....	39
給紙部で用紙が詰まった場合は .....	39
プリンタ内部で用紙が詰まった場合は .....	40
プリンタソフトウェアの削除方法 .....	44
Windows の場合 .....	44
Macintosh の場合 .....	47
プリンタドライバをバージョンアップしたい .....	48
最新ドライバの入手方法 .....	48
ダウンロード・インストール手順 .....	49
その他の問題が発生したとき .....	49

## 付録

電子マニュアルのご案内 .....	50
電子マニュアルの見方 .....	51
Windows での見方 .....	51
Macintosh での見方 .....	52
ユーザズガイド（CD-ROM 版）のもくじ .....	54
サービス・サポートのご案内 .....	56
インターネットサービス .....	56
「MyEPSON」 .....	56
エプソンインフォメーションセンター .....	56
ショールーム .....	56
パソコンスクール .....	56
保守サービスのご案内 .....	56

商標およびご注意 .....	巻末
お問い合わせ先一覧 .....	巻末



# 本書中のマーク、画面、表記について

## マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。



ポイント

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

用語<sup>\*1</sup>

用語の説明を記載していることを示しています。



関連した内容の参照ページを示しています。

## 掲載画面について

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OSの違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 98 の画面を使用しています。

## Windows の表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版

Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 日本語版

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版






Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows XP と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98」のように Windows の表記を省略することがあります。

# スタートアップガイドの使い方

本書は、プリンタのセットアップから日常操作における基本的な情報について記載しています。

以下の手順で読み進めてください。

- 1 **本機の概要を理解しましょう。**  
 本書 6 ページ「本機の紹介」
- 2 **プリンタ本体のセットアップをしましょう。**  
 本書 9 ページ「プリンタの準備」
- 3 **プリンタを使えるようにするためのソフトウェアをインストールしましょう。**  
 Windows：本書 16 ページ「セットアップ」  
 Macintosh：本書 26 ページ「セットアップ」
- 4 **使用できる用紙や給紙方法などについて理解しましょう。**  
 本書 33 ページ「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」

- 5 **日常操作の基本を知りましょう。**

 Windows：本書 22 ページ「日常の操作」

 Macintosh：本書 30 ページ「日常の操作」

プリンタドライバの詳細な機能説明は、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）に掲載しています。以下のページを参照して、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）を活用してください。

 本書 51 ページ「電子マニュアルの見方」

この他に、困ったときの対処方法についても掲載しています。必要に応じてお読みください。なお、「困ったときは」の詳細な情報は、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）に掲載しています。ユーザーズガイド（CD-ROM 版）も合わせてご覧ください。



ポイント

本書は Windows や Mac OS（Macintosh 用）が搭載されたコンピュータの基本的な知識があることを前提に記載しています。コンピュータや OS（オペレーティングシステム）に関する内容は、それらに添付されている取扱説明書や OS に搭載されているヘルプをご覧ください。

# 本機を紹介

ここでは本製品の特長や、各部の名称と働きについて説明しています。

● 本機の特長.....	6
● 各部の名称と働き .....	7

## 本機の特長

本機は、ESC/PageS プリンタ<sup>\*1</sup> です。双方向通信が可能なコンピュータに接続して使用してください。本機の特長は以下の通りです。

<sup>\*1</sup> 独自の高速データ処理・圧縮転送技術を使用し、コンピュータ側でプリンタの状態を密に監視し制御するプリンタのこと。

### ● 600dpi で印刷可能

標準解像度 600dpi<sup>\*1</sup> で印刷できます。

<sup>\*1</sup> dpi : (dots per inch) 25.4mm (1 インチ) あたりの印刷ドット数。印刷の細密度を表す単位。

### ● 高速印刷を実現

高速エンジンに、ハイパフォーマンスコントローラを組み合わせ、さらにパラレルインターフェイスの IEEE 1284 ECP<sup>\*1</sup> モードや USB インターフェイス対応により 16PPM<sup>\*2</sup> の印字速度を実現しています。

<sup>\*1</sup> ECP : (Extended Capability Port) パラレルインターフェイスの拡張仕様の 1 つ。

<sup>\*2</sup> PPM = Pages Per Minute [1 分間に印刷できる用紙 (A4 サイズ紙 / 連続印刷時) の枚数]

### ● USB インターフェイス対応

Windows 98/Me/2000/XP や Macintosh でご利用いただける USB インターフェイスを使ってプリンタとコンピュータを接続できます。

### ● さまざまな用紙サイズ、用紙種類に対応

ハガキや各種封筒、さらに不定形紙 (最大 216 × 356mm) までさまざまな種類の用紙への印刷が可能です (印刷領域は用紙の端から 5mm を除いた範囲)。

### ● 従来のエプソン製ページプリンタの機能を継承

従来のエプソン製モノクロページプリンタがサポートしていた機能を継承しています。

- インターフェイス自動切り替え機能。
- トナーセーブ機能
- 国際エネルギースタートプログラムに対応した省電力設計。

### ● 各種ユーティリティを添付

コンピュータ上からプリンタの状態を監視できる EPSON プリンタウィンドウ !3 (Windows/Macintosh 対応)、またバーコードの作成が簡単にできる EPSON バーコードフォント (Windows 対応) を標準添付しています。

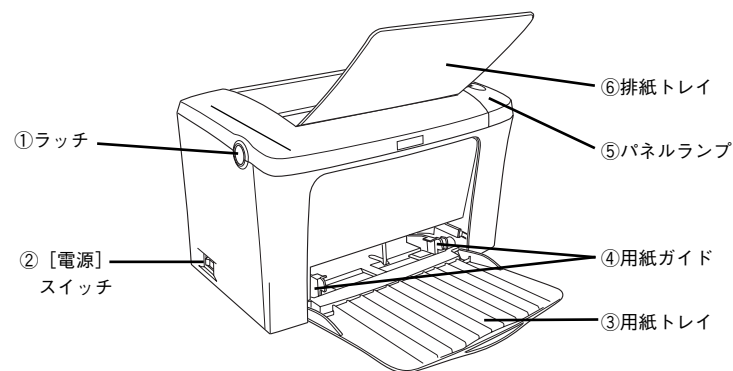
### ● 地球環境に配慮した設計

オゾンの発生が非常に少なく抑えられているため、作業環境を快適に保つことができ、地球環境の保存に貢献します。また、印刷に使用するトナーカートリッジ (ET カートリッジ) と感光体ユニットを分離しているので、最後まで無駄なくお使いいただけます。



## 各部の名称と働き

### 前面 / 右側面



#### ① ラッチ

トナー交換などで上カバーを開けるときに操作します。

#### ② 「電源」スイッチ

「I」側を押すと電源が入ります。「O」側を押すと電源が切れます。

#### ③ 用紙トレイ

用紙をセットするトレイです（給紙装置）。

#### ④ 用紙ガイド

セットした用紙の幅に合わせます。

#### ⑤ パネルランプ

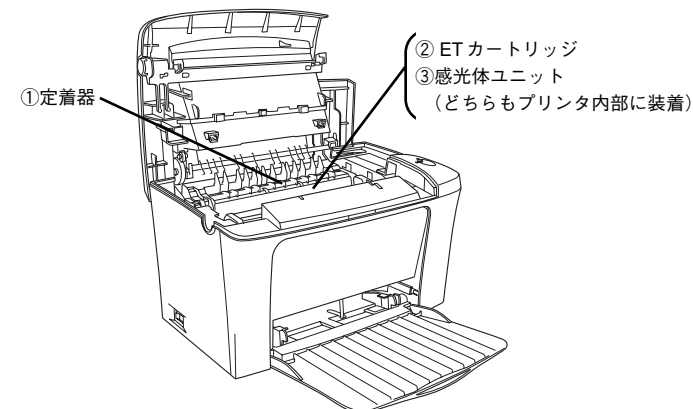
プリンタの状態を表示します。詳細は以下のページを参照してください。

📖 本書 8 ページ「パネルランプ」

#### ⑥ 排紙トレイ

排紙された用紙を保持します。印刷するときに、開いて使用します。

### 内部



#### ① 定着器

用紙にトナーを固着させる装置です。プリンタを使用すると、定着器部分は高温（約 200 度）になりますので絶対に手を触れないでください。火傷の原因になります。

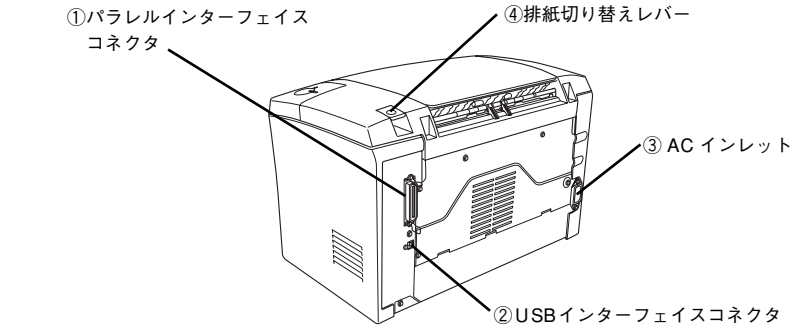
#### ② ET カートリッジ

印刷用トナーの入ったカートリッジです。

#### ③ 感光体ユニット

ドラムの感光部分にトナーを付着させ、印刷画像を形成する装置です。

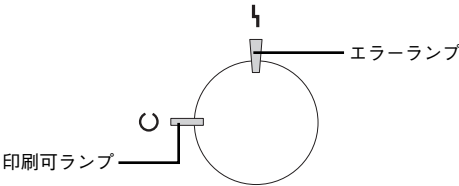
背面 / 左側面



- ① パラレルインターフェイスコネクタ**  
コンピュータとパラレルインターフェイスで接続するコネクタです。
- ② USB インターフェイスコネクタ**  
コンピュータと USB インターフェイスで接続するコネクタです。
- ③ AC インレット**  
電源ケーブルの差し込み口です。
- ④ 排紙切り替えレバー**  
印刷面を下（フェイスダウン）に向けて排紙する通常の経路と印刷面を上（フェイスアップ）に向けて後方へ排紙する経路を切り替えます。印刷面を上に向けて排紙するには、オプションのフェイスアップトレイが必要です。

パネルランプ

各ランプの状態によってエラーの状況がある程度把握できます。



印刷可ランプ (緑)	エラーランプ (赤)	プリンタの状態
消灯	消灯	電源オフ
点灯	消灯	印刷可能
点滅	消灯	ウォーミングアップまたはデータ受信中
消灯	点滅	復帰可能なエラー（用紙なしなど、エラー状態を解除して正常な状態に復帰させることができます。）
点滅	点灯	プロトコルエラー（電源をオフにして、再度オンにしてください。）
消灯	点灯	サービスコールエラー（電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。正常な状態に復帰できない場合は、保守契約店（保守契約をされている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口まで連絡ください。エプソンの修理窓口についての詳細は「保守サービス」の項を参照してください。）
点滅 (緑と赤が交互に点滅)	点滅	

# プリンタの準備

プリンタを使用する前の準備について説明します。プリンタ本体のセットアップは本章の説明の順番に従って行ってください。

- プリンタを設置する..... 9
- 電源ケーブルを接続する..... 11
- 用紙トレイに用紙をセットする..... 11
- 動作の確認をする..... 12
- コンピュータと接続する..... 13

## プリンタを設置する

プリンタを梱包箱から取り出し、保護材の取り外しが終了したら、プリンタを設置します。すべての保護材が取り外されたことを確認してから設置作業を行ってください。

### 設置上のご注意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
		 ☀ 10~35℃ 💧 15~85%

本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

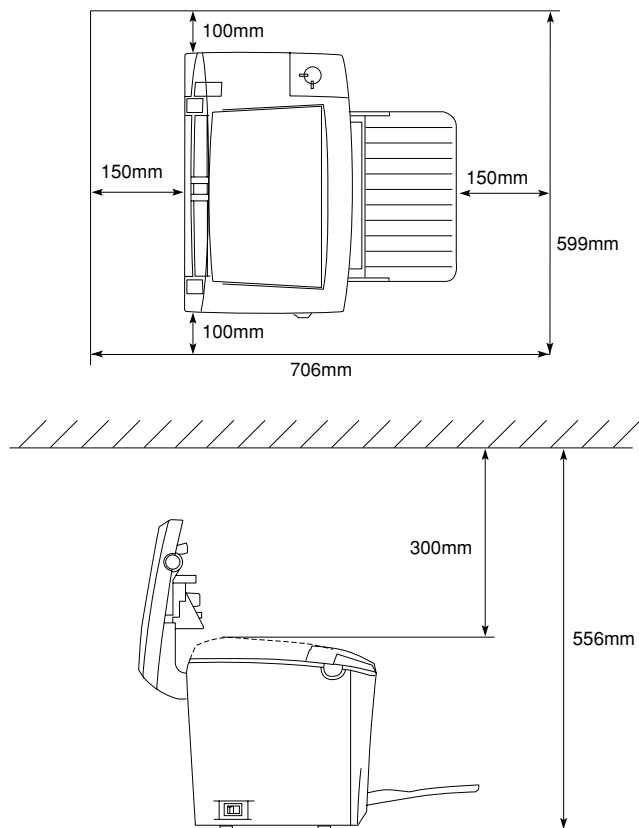
直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所	温度変化の激しい場所	湿度変化の激しい場所
			
火気のある場所	水に濡れやすい場所	揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所
			
震動のある場所	加湿器に近い場所		
			



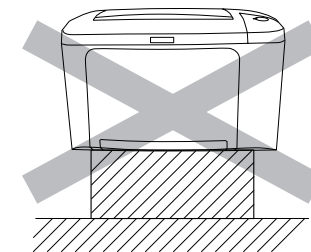
テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。また、静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

## 設置スペース

用紙やET カートリッジなどが交換しやすいように、下図のスペースを確保してください。



本機を「プリンタ底面より小さい台」の上には設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。



必ずプリンタ本体より広く平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。

次に、電源ケーブルを接続します。

## 移動時のご注意

本機の移動は、水平に持ち上げた状態で行ってください。



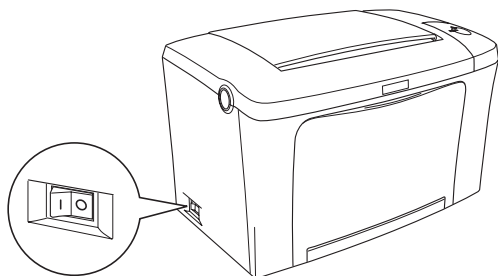
本機を離れた場所に運搬する場合は、以下のページを参照してください。  
📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 223 ページ「プリンタの輸送と移動」

## 電源ケーブルを接続する

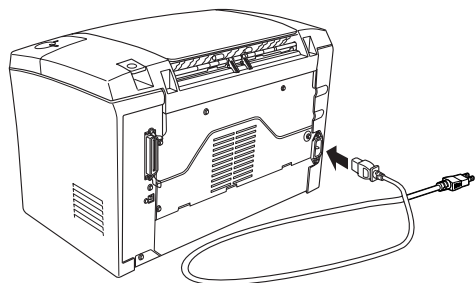
続いて電源ケーブルをプリンタと電源（コンセント）に接続します。

**⚠注意** 以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。  
📖 本書 1 ページ「安全にお使いいただくために」

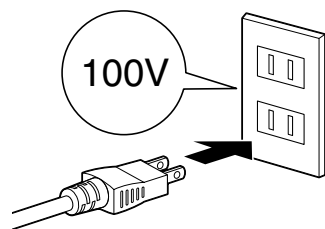
- 1 [電源] スイッチがオフ (○) になっていることを確認します。



- 2 プリンタ背面の AC インレットに電源ケーブルを差し込みます。



- 3 AC 100V のコンセントに電源ケーブルのプラグを正しく差し込みます。



以上で電源ケーブルの接続は終了です。次に、用紙トレイに用紙をセットします。

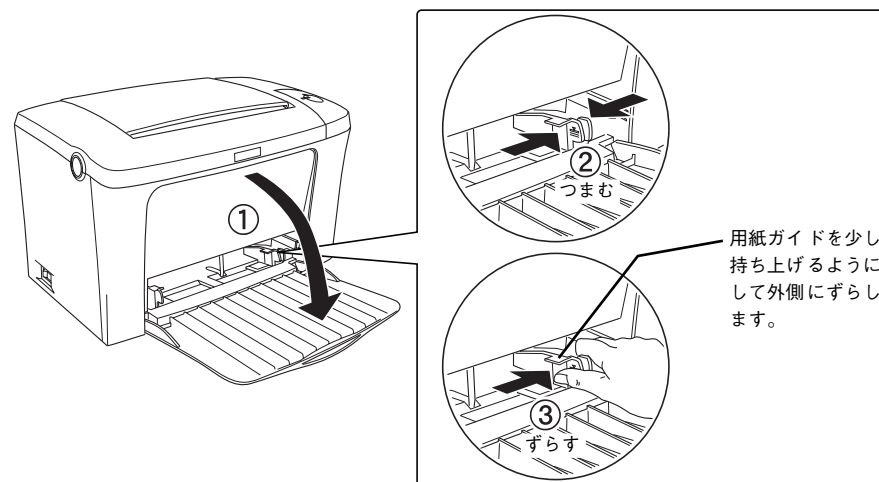
## 用紙トレイに用紙をセットする

次に、用紙トレイに用紙をセットします。

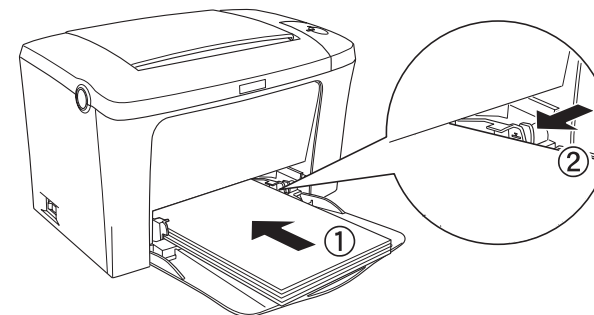


印刷できる用紙の概要は、以下のページを参照してください。  
📖 本書 33 ページ「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」  
また、用紙の詳細な説明は、以下のページを参照してください。  
📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 9 ページ「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」

- 1 用紙トレイを開き、右側の用紙ガイドをつまんで（ロックを解除して）、外側へずらします。



- 2 用紙を縦長にセットし、用紙ガイドを用紙サイズに合わせます。



用紙をセットするときは用紙の側面で手をこすってけがをしないように注意してください。薄い用紙の側面は鋭利な状態になっていて危険です。

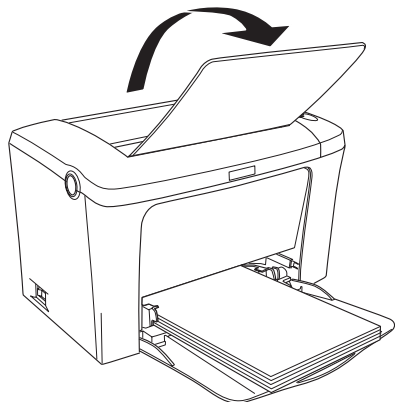


ポイント

- 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上に向けてセットします。
- 用紙は最大 180 枚 (普通紙 64g/m<sup>2</sup>) までセットできます。最大枚数 (三角マーク表示) を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

3

排紙トレイを開けます。



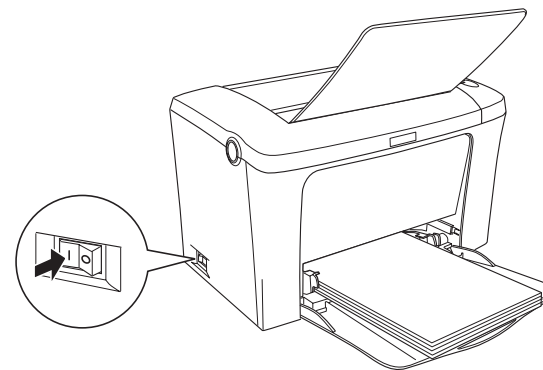
以上で用紙トレイへの用紙のセットは終了です。次に、プリンタ本体の動作確認をします。

## 動作の確認をする

付属品の取り付けと電源への接続が終わったら、プリンタに異常がないかを確認するために、電源のオン / オフを行ってください。

### 電源のオン

プリンタの左側にある [電源] スwitchのオン (I) 側を押します。



電源をオンにすると、プリンタの印刷可ランプ (緑色) が点滅から点灯に変わります。

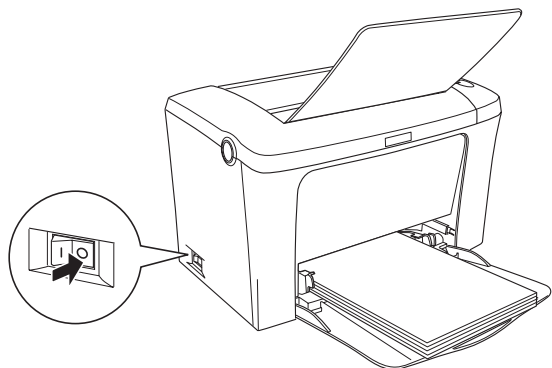


ポイント

プリンタがウォーミングアップするため、印刷可能な状態になるまで多少時間 (約 21 秒) がかかります。

## 電源のオフ

〔電源〕スイッチのオフ(○)側を押します。



ポイント

次の場合は、〔電源〕スイッチをオフにしないでください。

- 電源オンの後、印刷可ランプが点灯するまでの間
- 印刷可ランプが点滅中
- 印刷中



注意

- プリンタの電源をオフにした場合、30 秒以上経過するまで再び電源をオンにしないでください。電源を続けてオフ/オンすると故障の原因となります。
- 印刷中にプリンタの電源をオフにしたリインターフェイスケーブルが外れたりした場合は、通信エラーとなります。プリンタの電源をオンにしたリケーブルを接続してもその後の動作の保証はできません。このような場合は、コンピュータから印刷を中止するか、コンピュータまたはプリンタを再起動して印刷をやり直してください。印刷の中止方法は、以下のページを参照してください。

Windows：本書 25 ページ「印刷の中止方法」

Macintosh：本書 32 ページ「印刷の中止方法」

以上でプリンタ本体の動作確認は終了です。次に、プリンタをコンピュータと接続します。

## コンピュータと接続する

プリンタ単体での動作確認が終了したら、次にコンピュータと接続します。本製品には、コンピュータとの接続用に次のインターフェイスが標準搭載されています。

- パラレルインターフェイス
- USB インターフェイス (USB 1.1)

接続用ケーブルはお使いのコンピュータや接続環境によって異なるため、本製品には同梱されていません。以下の説明を参照してご利用の環境に合ったケーブルをお買い求めください。

### パラレルインターフェイスケーブルの接続

本機のパラレルインターフェイスに接続するパラレルインターフェイスケーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの機種（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェイスケーブルは、次の通りです（2002 年 7 月現在）。

メーカー	機種	接続ケーブル
EPSON、IBM、富士通、東芝、他各社	DOS/V 仕様機	PRCB4N
NEC	PC-98NX シリーズ	PRCB5N
	PC-9821 シリーズ <sup>*1</sup> (ハーフピッチ 36 ピン)	

<sup>\*1</sup> 双方向通信機能を搭載した機種のみ。ただし、Windows NT4.0/2000/XP ではお使いいただけません。



ポイント

- 双方向通信機能のない NEC PC-98 およびその互換機とは接続できません。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、LAN-パラレル変換機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。



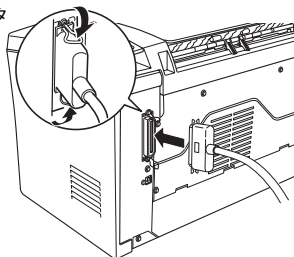
コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

① プリンタの電源をオフにします。

② プリンタにパラレルインターフェイスケーブルを接続します。

インターフェイスケーブルの一方の端をプリンタ背面のパラレルインターフェイスコネクタに差し込み、上下の固定金具で固定します。

パラレルインターフェイスコネクタ



③ ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。

コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。

以上でコンピュータとの接続は終了です。次に、コンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。

本書 16 ページ「セットアップ」

## USB インターフェイスケーブルの接続

USB インターフェイスコネクタ装備のコンピュータとプリンタを接続する場合は、以下のオプションのケーブルを使用してください（2002 年 7 月現在）。

### ● EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2）

## OS およびコンピュータの条件

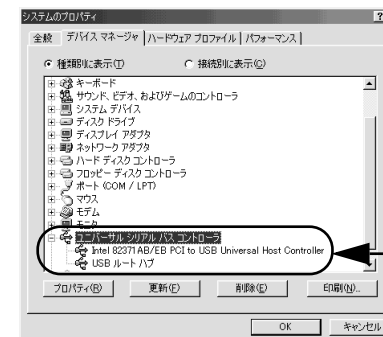
本機を USB ケーブルで接続するための条件は、以下の通りです。

Macintosh	Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステム。
Windows	以下の条件をすべて満たしている必要があります。 <ul style="list-style-type: none"><li>• USB に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ</li><li>• Windows 98/Me/2000/XP がブレイインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XP がインストールされているコンピュータ）または Windows 98 がブレイインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ</li></ul>



ポイント

- USB に対応したコンピュータであるか確認するには：
  - ①[マイコンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] を開きます。
  - ②[デバイスマネージャ] タブ（Windows 2000/XP では [ハードウェア] タブの [デバイスマネージャ]）をクリックします。
  - ③[ユニバーサルシリアルバスコントローラ]（Windows 2000/XP では [USB（Universal Serial Bus）コントローラ]）の下に、USB のホストコントローラと [USB ルートハブ] が表示されていることを確認します。表示されていれば、USB に対応したコンピュータです。

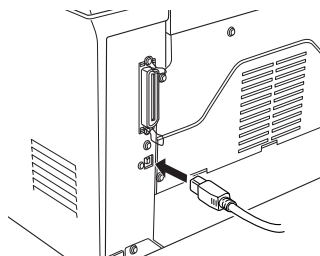


- Windows 95/NT4.0 ではご使用になれません。
- コンピュータの USB ポートに関しては、コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- パラレルインターフェイスの機能である EPSON プリンタポートおよび DMA 転送は、USB ケーブル接続時はご利用いただけません。

## USB ケーブルの接続

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

- 1 プリンタの電源をオフにします。
- 2 プリンタに USB ケーブルを接続します。  
USB ケーブルのコネクタは、プリンタ側とコンピュータ側では形状が異なります。小さいコネクタがプリンタ用です。



- 3 ケーブルのもう一方のコネクタを、コンピュータの USB コネクタに差し込みます。  
コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書をお読みください。



ポイント

USB ハブ（HUB：複数の USB 機器を接続するための中継機）を使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になる場合がありますので、そのような場合はコンピュータの USB ポートに直接接続してください。

以上でコンピュータとの接続は終了です。次に、コンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。

🔗 Windows：本書 16 ページ「セットアップ」

🔗 Macintosh：本書 26 ページ「セットアップ」




# Windowsでのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

- セットアップ..... 16
- ステータスシートの印刷 ..... 20
- 日常の操作..... 22

## セットアップ

ここでは、プリンタドライバやプリンタ監視ユーティリティ「EPSON プリンタウィンドウ I3」などのプリンタソフトウェアのインストールについて説明します。



ポイント

- EPSON プリンタウィンドウI3は、プリンタドライバと同時にコンピュータにインストールされます。EPSON プリンタウィンドウ I3を単独でインストールしたり、削除することはできません。
- OS に登録するコンピュータ名は、次の点に注意して必ず設定してください。
  - OS が禁止している文字をコンピュータ名に使用しないでください。
  - プリンタを共有している場合、固有のコンピュータ名にしてください。
- Windows XPのリモートデスクトップ機能<sup>\*1</sup>を利用して、移動先のコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷することはできません。EPSON プリンタウィンドウ I3に通信エラーが発生します。


<sup>\*1</sup> 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能

## システム条件の確認

本機は双方向通信機能をサポートし、Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/XP が動作するDOS/V 仕様機あるいはNEC PC-98シリーズのコンピュータと接続してお使いください。使用するハードウェアおよびシステムの最低条件は以下の通りです。

OS <sup>*1</sup>	Windows 95/98	Windows Me	Windows NT4.0	Windows 2000	Windows XP
CPU	Pentium® (133MHz 以上)	Pentium® (150MHz 以上)	Pentium® (133MHz 以上)	Pentium® (166MHz 以上)	Pentium® (300MHz 以上)
主記憶メモリ	32MB 以上	32MB 以上	32MB 以上	64MB 以上	128MB 以上
ディスプレイ	VGA (640 × 480) 以上の解像度				Super VGA (800 × 600) 以上の解像度

<sup>\*1</sup> NEC PC-98 シリーズは、機種によって使用できる OS に制限がある場合があります。



ポイント

本機を USB 接続で使用する場合は、以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- USB に対応していて、コンピュータメーカーによりUSBポートの動作が保証されているコンピュータ
- Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータ(購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XP がインストールされているコンピュータ)または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ

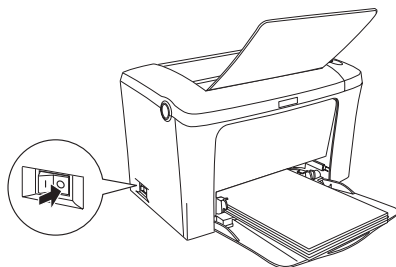
## コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ



ポイント

- ネットワーク環境で本機を共有する場合は、以下のページを参照してください。  
[本書 19 ページ「Windows のプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ」](#)
- ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 68 ページ「プリンタを共有するには」
- Windows NT4.0/2000 の場合は管理者権限 (Administrators グループ) のあるユーザーとして、Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとしてログオンする必要があります。

### 1 プリンタの電源をオフにします。



### 2 コンピュータの電源をオンにして、Windows を起動します。



ポイント

Windows の起動時に次のような画面が表示された場合は [キャンセル] ボタンをクリックしてください。

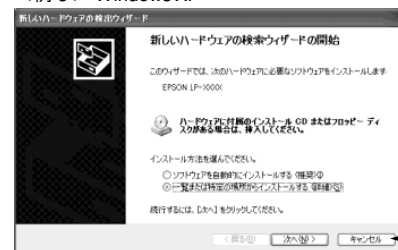
<例 1> Windows 98/Me



<例 2> Windows 2000

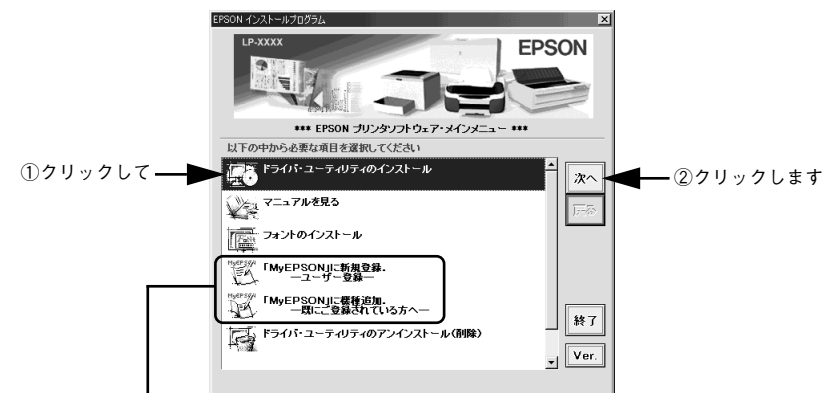


<例 3> Windows XP



### 3 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

### 4 下の画面が表示されたら [ドライバ・ユーティリティのインストール] をクリックして [次へ] をクリックします。



#### 「MyEPSON」登録のお願い

お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。  
 上の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。  
 「MyEPSON」については、以下のページを参照してください。  
[本書 56 ページ「MyEPSON」](#)

### 5 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、[同意する] をクリックします。

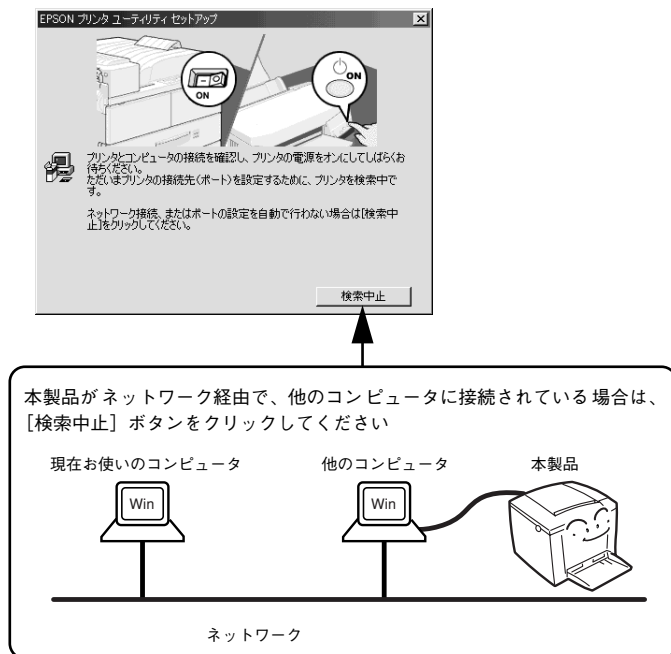


ポイント

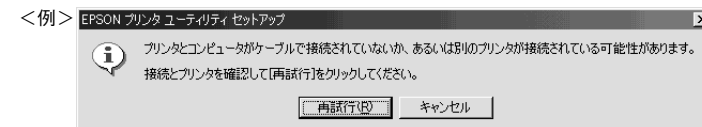
Windows ロゴテストに関する画面が表示された場合は、[続行] ボタンをクリックして、ドライバのインストールを進めてください。

Windows 95/NT4.0 をご利用の場合は、7 へ進んでください。

- 6 次の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。  
プリンタの接続先の設定を行います。USB 接続をご利用の場合は USB デバイスドライバのインストールを行います。インストールの手順が自動的に進みます。



- 6 の画面の表示後、約 1 分経過しても、プリンタの接続が確認できない、あるいは印刷先のポートが認識できない場合は、以下のような画面が表示されます。

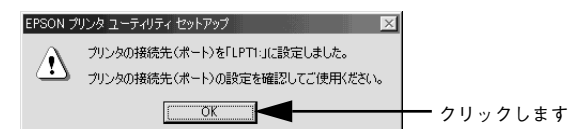


また、Windows XP でプリンタをパラレル接続している場合は、プリンタの電源をオンにしても以下のような画面が表示されることがあります。



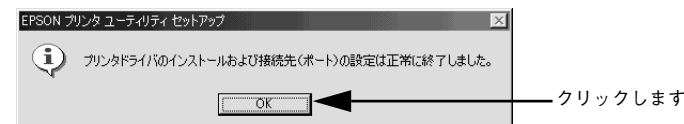
このような画面が表示された場合は、プリンタの電源がオンになっているか、推奨ケーブルが正しく接続されているかを確認し、[再試行] ボタンをクリックしてください。

- [検索中止] ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されることがあります。[OK] ボタンをクリックしてください。



[OK] ボタンをクリックすると 7 の画面は表示されず、プリンタソフトウェアのインストールが完了します。

- 7 次のような画面が表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。



表示される画面はご利用の環境によって異なります。これでプリンタソフトウェアのインストールは終了です。

再起動を促すメッセージが表示された場合は、Windows を再起動してください。

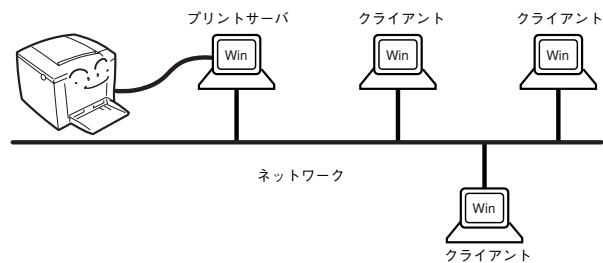


インストール後にオンラインユーザー登録のご案内が表示されることがあります。[閉じる] ボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。

最後にステータスシートを印刷して、確実にセットアップされたか確認します。  
本書 20 ページ「ステータスシートの印刷」

# Windows のプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ

ネットワーク上で Windows のプリンタ共有機能を使用すると、コンピュータに接続したプリンタを共有することができます。この機能を使用する場合、プリンタを直接接続するコンピュータがプリントサーバの機能をはたします。ネットワーク上の他のコンピュータ（クライアント）は、このサーバを経由して印刷データをプリンタに送ります。



ここでは、インストール手順の概要のみを説明します。具体的な設定方法やインストール手順は以下のページを参照してください。

📖 ユーザーズガイド（CD-ROM 版） 68 ページ「プリンタを共有するには」

## プリントサーバ側の設定

- 1 本機をネットワーク環境で共有するには、最初にプリントサーバにプリンタドライバをインストールします。

📖 本書 17 ページ「コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ」

- 2 プリンタを共有させるための設定を行います。

📖 ユーザーズガイド（CD-ROM 版） 69 ページ「プリントサーバの設定」



- 代替 / 追加ドライバ機能は、プリントサーバ（Windows NT4.0、Windows 2000/XP）にクライアント用のプリンタドライバをあらかじめインストールしておくことができる機能です。これにより、クライアントがネットワークプリンタに接続したときに、プリントサーバからプリンタドライバをコピー（インストール）することができ、クライアントのインストール手順を簡略化することができます。
- Windows 95/98/Me には、この機能はありません。

プリントサーバの設定が終了したら、次にクライアント側の設定を行います。

## クライアント側でのインストール方法

プリントサーバの設定が終了したら、次にクライアント側でプリンタドライバをインストールします。Windows NT4.0/2000/XP をプリントサーバにした場合、クライアント用ドライバのインストールを自動的に行う代替 / 追加ドライバ機能を利用できます。ただし、プリントサーバ OS とクライアント OS の組み合わせによって、代替 / 追加ドライバ機能が利用できるかどうか異なります。以下の表と説明を参照して、クライアント側にプリンタドライバをインストールしてください。

プリントサーバ OS	クライアント OS	アクセス権 (ユーザーの属するグループ)	プリンタドライバのインストール方法
Windows NT4.0*1	Windows 95/98/Me	—	代替 / 追加ドライバ機能を使用してインストール 📖【方法 1】20 ページ参照
		Administrators	
		Power Users	
Windows 2000/XP	Windows NT4.0*2	Users	CD-ROM からインストール 📖【方法 2】20 ページ参照
		Administrators	
		Power Users	
	Windows 2000*2	Users	
		Administrators	
		Power Users (標準ユーザー)	
		Users (制限ユーザー)	
	Windows XP*2	コンピュータの管理者 (Administrators)	
		標準ユーザー (Power Users)	
		制限ユーザー (Users)	

\*1 Windows NT4.0 での代替ドライバ機能は、Service Pack 4 以降で使用可能。

\*2 クライアント OS が次の場合のみ、代替 / 追加ドライバ機能が使用可能。

Windows NT4.0 Workstation

Windows 2000 Professional

Windows XP Professional/Home Edition



- 代替/追加ドライバ機能は、Windows NTでは「代替ドライバ」、Windows 2000/XPでは「追加ドライバ」と表示されます。
- クライアントがServer系のOSでは、代替/追加ドライバ機能は使用できません。

【方法 1】	<p>プリントサーバからプリンタドライバをクライアントにコピーしてインストールします。プリントサーバOS が Windows NT4.0/2000/XP の一般的なネットワーク環境では、この代替 / 追加ドライバ機能でクライアントにプリンタドライバをインストールできます。以下のページを参照してください。</p> <p>📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 85 ページ「Windows 95/98/Me クライアントでの設定」</p> <p>📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 89 ページ「Windows NT4.0 クライアントでの設定」</p> <p>📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 91 ページ「Windows 2000/XP クライアントでの設定」</p>
【方法 2】	<p>本機に添付のEPSON プリンタソフトウェアCD-ROM を使ってローカルプリンタとしてインストールし、プリンタの接続先をネットワークプリンタに変更して、ネットワークプリンタのインストールを行います。以下のページを参照してください。</p> <p>📖 本書 17 ページ「コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ」</p> <p>📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 100 ページ「プリンタ接続先の変更」</p>



ポイント

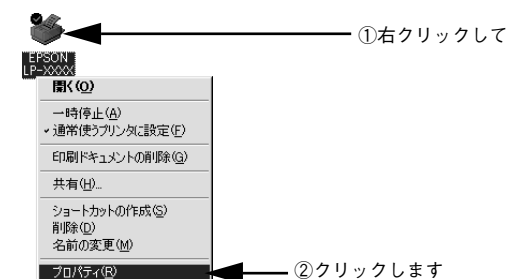
- CD-ROM を使ってインストールする場合、クライアント OS が Windows NT4.0/2000 の場合は管理者権限 (Administrators グループ) のあるユーザーとして、Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとしてログオンする必要があります。
  - 共有プリンタのプリントサーバ側で必ず共有プリンタをモニタできるように EPSON プリンタウィンドウ !3 を設定してください。
- 📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 60 ページ「モニタの設定」

ユーザーズガイドを参照してセットアップが完了したら、次にステータスシートを印刷して確実にセットアップされたか確認します。

## ステータスシートの印刷

プリンタドライバのインストールが終了したら、ステータスシートを印刷しましょう。ステータスシートとは、プリンタの状態や設定値、プリンタが認識しているオプション名などを記載したシートのことです。ステータスシートが印刷できれば、プリンタが正常に動作していることがわかります。

- 1 プリンタとコンピュータの電源がオンになっていること、プリンタに A4 サイズの用紙がセットされていることを確認します。
- 2 Windows の [スタート] メニューから [プリンタ] / [プリンタと FAX] を開きます。
  - Windows 95/98/Me/NT4.0/2000 の場合  
[スタート] ボタンをクリックして [設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。
  - Windows XP の場合
    - ① [スタート] ボタンをクリックして [コントロールパネル] をクリックします。  
[スタート] メニューに [プリンタと FAX] が表示されている場合は、[プリンタと FAX] をクリックして、③ へ進みます。
    - ② [プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。
    - ③ [プリンタと FAX] をクリックします。
- 3 LP-1300 のプリンタアイコンを右クリックして、表示されたメニューで [プロパティ] をクリックします。

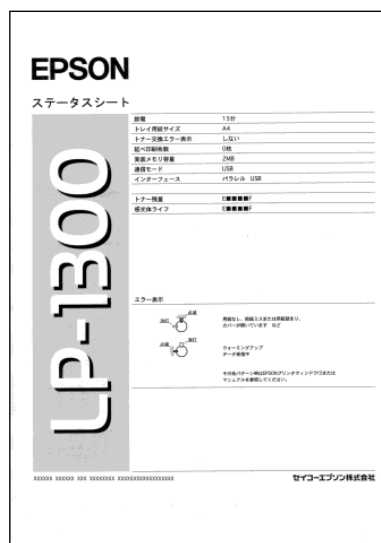




- 4 [環境設定] タブをクリックし、[ステータスシート印刷] ボタンをクリックします。  
プリンタの状態を記載したステータスシートが印刷されます。



- 5 ステータスシートの内容を確認します。  
プリンタの設定状態や消耗品などの情報を確認することができます。



ポイント

トナー残量が 10% 以下になったとき、または感光体ユニットの寿命が 5% 以下になったとき、ステータスシートの下段に消耗品情報として案内が掲載されます。

- 6 [環境設定] タブの [OK] ボタンをクリックして、プリンタドライバを閉じます。



ポイント

印刷できないなどのトラブルが発生した場合は、以下のページを参照してください。

📖 本書 37 ページ「困ったときは」

📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 224 ページ「困ったときは」

# 日常の操作

ここでは、日常操作における基本的な操作方法を説明をします。

## 印刷の手順

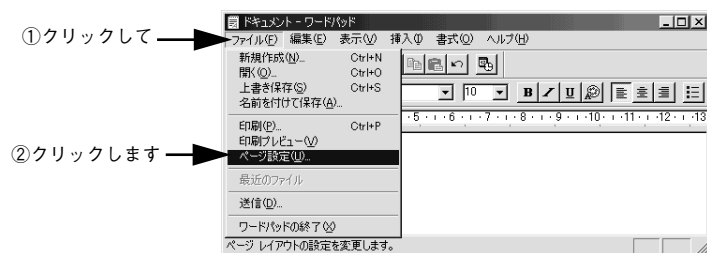
ここでは、Windows 95/98/Me に添付の「ワードパッド」を例に、基本的な印刷手順について説明します。印刷手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なりますので、詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

### ① [ワードパッド] を起動します。

- Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] にカーソルを合わせ、さらに [アクセサリ] にカーソルを合わせ、[ワードパッド] をクリックするとワードパッドが起動します。
- すでに存在するファイルを印刷する場合は、そのファイルをダブルクリックして [ワードパッド] を起動し、⑤に進みます。

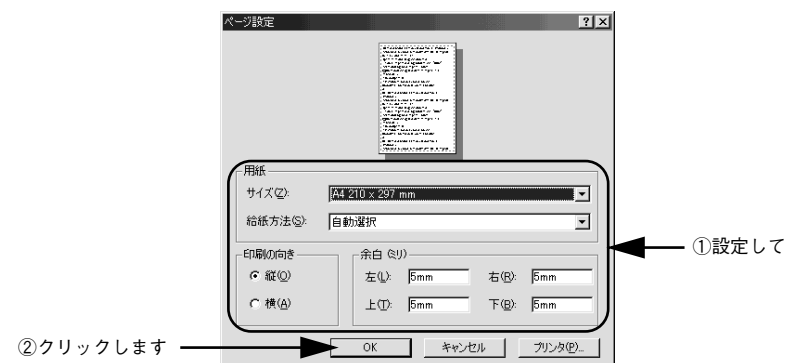
### ② [ファイル] メニューから [ページ設定] を選択します。

このダイアログで印刷する用紙のサイズや余白などについて設定します。



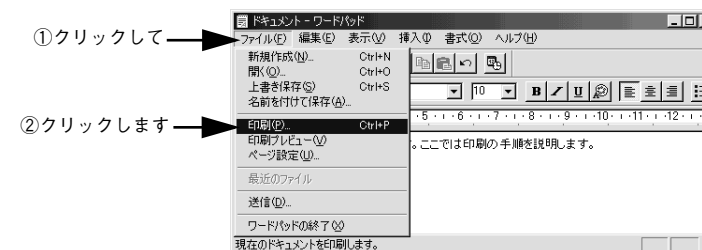
### ③ 印刷する用紙サイズや余白、印刷の向きについて設定して、[OK] ボタンをクリックします。

余白の最小値は、本機の印刷可能領域である上下左右 5mm まで設定することができます。



### ④ 印刷するファイルを作成します。

### ⑤ [ファイル] メニューから [印刷] をクリックします。



- 
- 印刷
- プリンタ
- プリンタ名 (P): EPSON LP-XXXX
- 状態: 通常使うプリンタ: オンライン
- 種類: EPSON LP-XXXX
- 場所: EPUSB1
- コメント:
- プロパティ (P)
- 印刷範囲
- ☒ すべて (A)
- ☐ ページ指定 (A) 1 ページから (F)
- ☐ 選択した部分 (S)
- 印刷部数
- 部数 (C): 1
- 1 2 3
- ☐ 部単位で印刷 (C)
- OK キャンセル
- ①確認して
- ②設定の必要があれば、クリックします
- 設定の必要がなければクリックしてください



Windows 2000 の「ワードパッド」のように、[印刷] ダイアログ内で直接プリンタのプロパティを操作できる場合があります。

- 
- EPSON LP-XXXXのプロパティ
- 基本設定 | レイアウト | ページ装飾 | 環境設定 | ユーザリティ
- A4 210 x 297 mm
- 用紙サイズ(A) A4 210 x 297 mm
- 印刷方向 ☒ 縦(P) ☐ 横(L)
- 給紙装置(S) 用紙トレイ
- 用紙種類(T) 普通紙
- 印刷品質(Q) きれい
- 詳細設定(O)
- EPSON
- 印刷部数(C) 1 部単位印刷
- ページイン情報(I)
- ① 設定して



[用紙サイズ] はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせてください。

- [illegible]

印刷データがプリンタに送られて印刷が始まります。  
以上で印刷の操作は終了です。

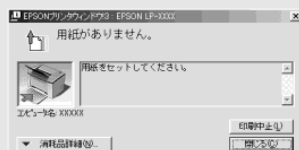
## プリンタや印刷の状態を見る

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態をコンピュータ上で監視するユーティリティです。

### プリンタエラーを表示します

#### ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。



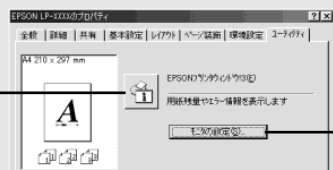
#### [プリンタ詳細] ウィンドウ

プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で確認することができます。



### EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面を開くには

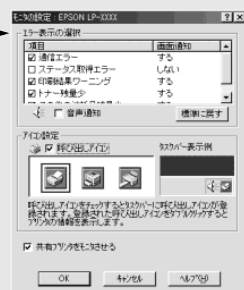
- [ユーティリティ] ダイアログから
- タスクバーの呼び出しアイコンから



### 動作環境を設定するには

#### [モニタの設定] ダイアログ

どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作環境を設定することができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の詳細は、以下のページを参照してください。

📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 59 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

## EPSON プリンタウィンドウ !3 をお使いいただく前に

EPSON プリンタウィンドウ !3 をお使いいただく上での注意事項と制限事項について説明します。

### • Windows 95/98/Me で共有プリンタを監視する場合の注意事項

サーバ側とクライアント側において、コントロールパネルのネットワークおよび現在のネットワーク構成に、IPX/SPX 互換プロトコルあるいは TCP/IP プロトコルが設定されている必要があります。

### • Windows XP をご使用時の制限事項

Windows XP のリモートデスクトップ機能<sup>\*1</sup>を利用して、移動先のコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷することはできません。EPSON プリンタウィンドウ !3 に通信エラーが発生します。

<sup>\*1</sup> 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能

## プリンタの状態を確認するには

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確認するために、次の 2 通りの方法で [プリンタ詳細] ウィンドウを開くことができます。この [プリンタ詳細] ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。さらに、印刷中にエラーが発生した場合にも、[プリンタ詳細] ウィンドウを表示することができます。

📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 65 ページ「[プリンタ詳細] ウィンドウ」

### [方法 1]

プリンタのプロパティを開き、[ユーティリティ] の [EPSON プリンタウィンドウ !3] アイコンをクリックします。プリンタプロパティの開き方は、以下のページをご覧ください。

📖 本書 22 ページ「印刷の手順」



## 【方法 2】

【方法 1】の画面にある【モニタの設定】内の【アイコン設定】機能により、EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンを、Windows のタスクバーに表示させることができます。タスクバー上の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンで呼び出しアイコンをクリックしてからプリンタ名をクリックします。

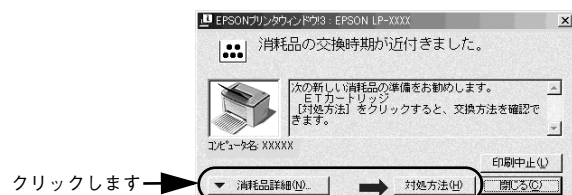
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）60 ページ「モニタの設定」



ポイント

アプリケーションソフトから印刷を実行中にエラーが発生した場合、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータの画面に表示されます。

- 【消耗品詳細】 ボタンをクリックすると【プリンタ詳細】ウィンドウに切り替わります。
- エラーが発生して【対処方法】ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。



## 印刷の中止方法

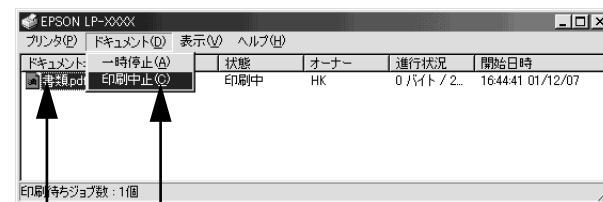
印刷処理を中止するときは、次のいずれかの方法でコンピュータ上の印刷データを削除します。

### プリンタドライバからの中止方法

- 1 画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。



- 2 中止したい印刷データをクリックして選択し、【ドキュメント】メニューの【印刷中止】または【キャンセル】をクリックします。

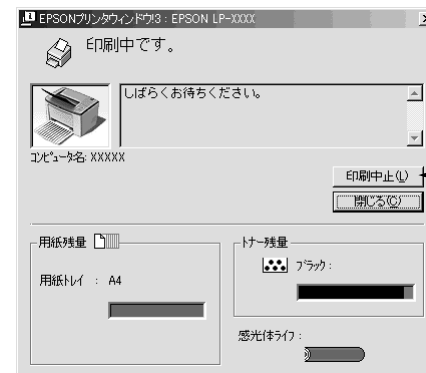


① クリックして ② クリックします

処理済みのデータが印刷されてから表示が消え、印刷が中止されます。

### EPSON プリンタウィンドウ !3 からの中止方法

- 1 プリンタドライバの【ユーティリティ】画面を開きます。
- 2 【EPSON プリンタウィンドウ !3】 ボタンをクリックします。
- 3 【EPSON プリンタウィンドウ !3】 画面の【印刷中止】 ボタンをクリックします。



注意

印刷を中止するタイミングによっては、印刷キュー内の他の印刷データを消してしまうことがありますのでご注意ください。

# Macintoshでのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

● セットアップ .....	26
● ステータスシートの印刷 .....	29
● 日常の操作 .....	30

## セットアップ

ここでは、プリンタドライバやプリンタ監視ユーティリティ「EPSON プリンタウィンドウ I3」などのプリンタソフトウェアのインストールについて説明します。



ポイント

- EPSON プリンタウィンドウ I3 は、プリンタドライバと同時にコンピュータにインストールされます。EPSON プリンタウィンドウ I3 を単独でインストールしたり、削除することはできません。
- OS に登録するコンピュータ名は、次の点に注意して必ず設定してください。
  - OS が禁止している文字をコンピュータ名に使用しないでください。
  - プリンタを共有（またはネットワーク接続）している場合、固有のコンピュータ名にしてください。

## システム条件の確認

ご使用の Macintosh のシステムを確認してください。Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS が必要です。条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できないことがあります（2002 年 7 月現在）。

コンピュータ	Power PC 搭載機種
接続方法（USB 接続）	下記オプションケーブルをプリンタに取り付けて使用します。 <ul style="list-style-type: none"><li>● EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2）</li></ul>
システム	Mac OS 8.1～9.x Open Transport Ver. 1.1.1 以上 ただし、QuickDraw GX には対応していません（下記注意を参照ください）。
印刷時の空きメモリ（RAM）容量	8MB 以上



注意

QuickDraw GX で本製品を使用することはできません。以下の手順で QuickDraw GX を使用停止にしてください。

- ① caps lock キーを解除しておきます。
- ② スペースキーを押したまま Macintosh を起動します（機能拡張マネージャが開きます）。
- ③ QuickDraw GX 拡張機能をクリックして「使用停止」にします（チェック印のない状態になります）。
- ④ 機能拡張マネージャを閉じます。



ポイント

本機を接続した Macintosh がネットワーク環境に接続されていれば、ネットワーク上のほかの Macintosh から本機を共有することができます。設定については以下のページを参照してください。

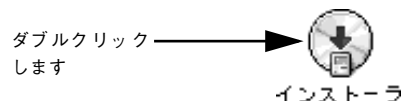
- 📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 152 ページ「[プリンタセットアップ] ダイアログ」
- 📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 157 ページ「Macintosh でプリンタを共有するには」

## プリンタソフトウェアのインストール

プリンタドライバ、EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールします。

- ① EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。

- ② [インストーラ] をダブルクリックします。



[はじめにお読みください] アイコンをダブルクリックして、内容をお読みください。プリンタドライバに関する注意事項、制限事項が記載されています。

- ③ [ドライバ・ユーティリティのインストール] をクリックして [次へ] をクリックします。



### 「MyEPSON」登録のお願い

お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。

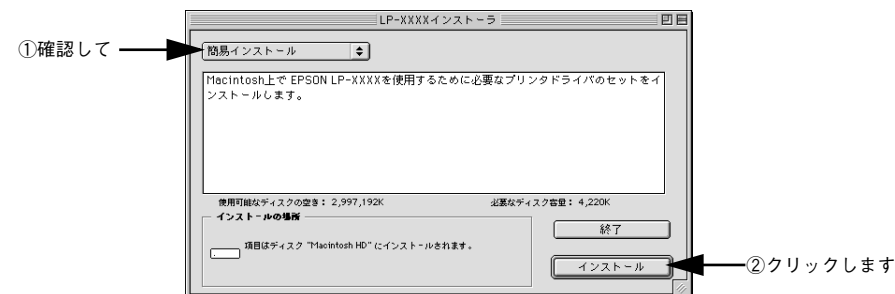
上の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。「MyEPSON」については、以下のページを参照してください。

📖 本書 56 ページ「「MyEPSON」」

- ④ 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、[同意] をクリックします。

- ⑤ [簡易インストール] が選択されていることを確認してから [インストール] ボタンをクリックします。

プリンタドライバをインストールします。



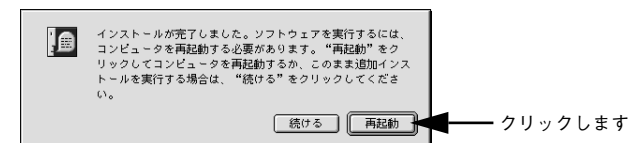
以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して [続ける] ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、[キャンセル] ボタンをクリックしてインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタドライバをインストールしてください。



他のアプリケーションが実行している場合、インストールは行えません。“続ける”をクリックすると、現在実行しているすべてのアプリケーションを自動的に終了します。“キャンセル”をクリックすると元の状態に戻ります。

キャンセル 続ける

- ⑥ [再起動] ボタンをクリックします。



Macintosh が再起動し、インストールしたプリンタソフトウェアが使用できるようになります。



アップルメニューに [EPSON プリンタウィンドウ !3] のエイリアスが作成されます。

📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 164 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」



## プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でLP-1300 のプリンタドライバを選択します。この操作を行わないとアプリケーションソフトからLP-1300 に印刷できません。



ポイント

本機を接続した Macintosh がネットワーク環境に接続されていれば、ネットワーク上のほかの Macintosh から本機を共有することができます。設定については以下のページを参照してください。

📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 152 ページ「[[プリンタセットアップ] ダイアログ」

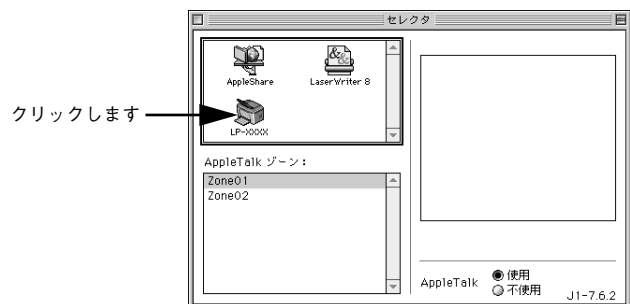
📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 157 ページ「Macintosh でプリンタを共有するには」

1 プリンタの電源をオン(1)にします。

2 アップルメニューからセレクトをクリックして開きます。



3 プリンタドライバ [LP-1300] を選択します。



ポイント

QuickDraw GX は使用できません。プリンタドライバのアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GX を使用停止にしてください。

📖 本書 26 ページ「システム条件の確認」

4 USB ポートを選択します。

同機種のプリンタが複数接続されている場合は [USB ポート (1)]、[USB ポート (2)] などと表示します。使用するポート番号を選択します。



ポイント

USB 接続で [ポートの選択] に何も表示されない場合は、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。

5 [バックグラウンドプリント] の [入 / 切] を設定して、ダイアログ左上のクローズボックスをクリックします。



ポイント

- [バックグラウンドプリント] を [入] にすると、印刷しながら Macintosh でほかの作業ができます。ただし、ご使用の Macintosh によってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、[切] を選択してください。
- [セットアップ] ボタンをクリックすると、プリンタの基本動作が設定できます。  
📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 152 ページ「[[プリンタセットアップ] ダイアログ」

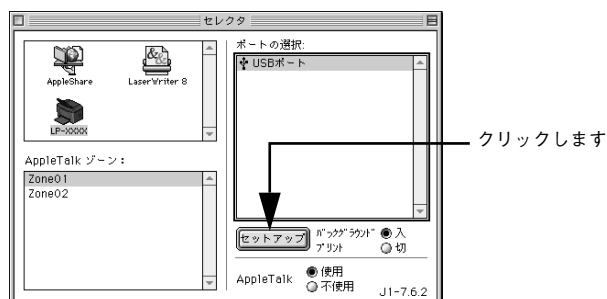
ここでは、正常にセットアップが終了したか確認するためにステータスシートを印刷します。次のページに進みます。

## ステータスシートの印刷

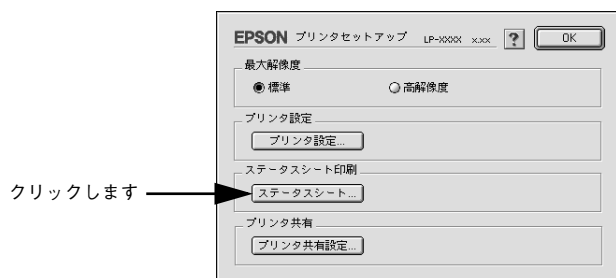
プリンタの状態や設定値を記載したステータスシートが印刷できるか確認します。

- 1 セレクタを開いて本機のプリンタドライバを選択します。  
本書 28 ページ「プリンタドライバの選択」

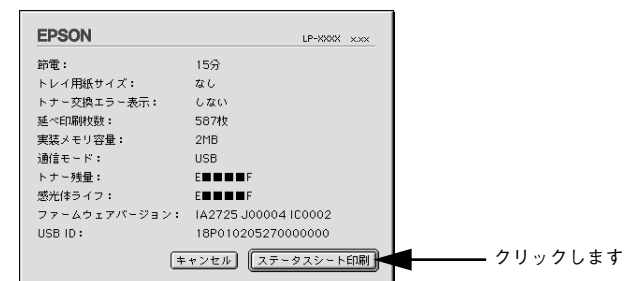
- 2 [セットアップ] ボタンをクリックします。  
[プリンタセットアップ] ダイアログが開きます。



- 3 [ステータスシート] ボタンをクリックします。  
プリンタの状態や設定値が表示されます。



- 4 [ステータスシート印刷] ボタンをクリックします。  
ステータスシートが印刷されます。



- 5 ステータスシートの内容を確認します。  
プリンタの設定状態や消耗品などの情報を確認することができます。  
ステータスシートが印刷できれば、本機は正常に動作しています。



ポイント

- トナー残量が 10% 以下になったとき、または感光体ユニットの寿命が 5% 以下になったとき、ステータスシートの下段に消耗品情報として案内が掲載されます。
- 印刷できないなどのトラブルが発生した場合は、以下のページを参照してください。  
本書 37 ページ「困ったときは」  
ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 224 ページ「困ったときは」

# 日常の操作

ここでは、日常操作における基本的な説明をします。

## 印刷の手順

### 用紙設定の手順

実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。ここでは、SimpleText を例に説明します。



ポイント

用紙設定をする前に、お使いのプリンタ用のプリンタドライバをセレクトで選択してください。

本書 28 ページ「プリンタドライバの選択」

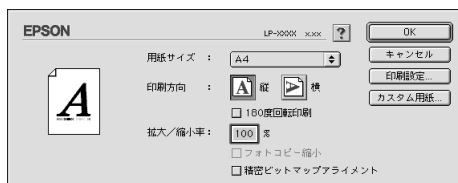
- 1 [SimpleText] アイコンをダブルクリックして起動します。



SimpleText

← ダブルクリックします

- 2 [ファイル] メニューから [用紙設定] (または [プリンタの設定] など) を選択します。



- 3 印刷する用紙のサイズや印刷の向きなどの項目を設定します。

設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 130 ページ「[用紙設定] ダイアログ」

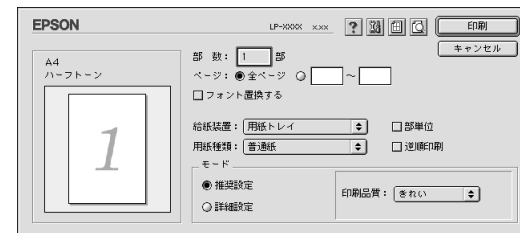
- 4 [OK] ボタンをクリックして終了します。

この後、印刷するデータを作成します。

## 印刷の手順

印刷する際に、プリンタドライバ上で印刷部数などを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

- 1 [ファイル] メニューから [プリント] (または [印刷]) を選択します。



- 2 印刷に必要な項目を設定します。

設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 133 ページ「[プリント] ダイアログ」

- 3 [印刷] ボタンをクリックして、印刷を実行します。

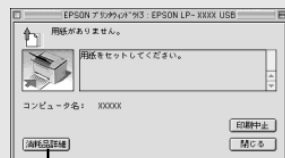
## プリンタや印刷の状態を見る

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態をコンピュータ上で監視するユーティリティです。

### プリンタエラーを表示します

#### ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。



#### [プリンタ詳細] ウィンドウ

プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で知ることができます。



### EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面を開くには

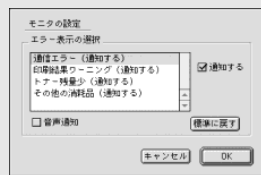
[アップル] メニューの EPSON プリンタウィンドウ !3 から [プリンタ詳細] ウィンドウを開くことができます。



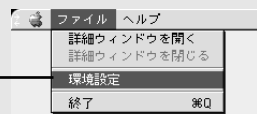
### 動作環境を設定するには

#### [モニタの設定] ダイアログ

どのような場合にエラー表示するかなどを設定できます。



[ファイル] メニューの [環境設定] から [モニタの設定] ダイアログを開くことができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の詳細は、以下のページを参照してください。  
ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 164 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

## プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確かめるために、次の方法で [プリンタ詳細] ウィンドウを開くことができます。この [プリンタ詳細] ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。また、印刷中にエラーが発生した場合も [プリンタ詳細] ウィンドウを表示することが可能です。

ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 167 ページ「[プリンタ詳細] ウィンドウ」



EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動する前に、監視したいプリンタが [セレクト] で選択されているか確認してください。

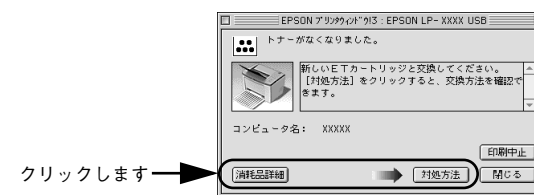
### [プリンタ詳細] ウィンドウの起動方法

[アップル] メニューから [EPSON プリンタウィンドウ !3] をクリックします。EPSON プリンタウィンドウ !3 が起動し、[プリンタ詳細] ウィンドウが表示されます。




アプリケーションソフトから印刷を実行中にエラーが発生した場合、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータの画面上に表示されます。

- [消耗品詳細] ボタンをクリックすると [プリンタ詳細] ウィンドウに切り替わります。
- エラーが発生して [対処方法] ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。



## 印刷の中止方法

印刷処理を中止するときは、以下のいずれかの方法でコンピュータ上の印刷データを削除します。

- **コマンド（⌘）キーを押したままピリオド（.）キーを押して、印刷を中止します。**  
アプリケーションソフトによっては、印刷中にダイアログを表示するものがあります。印刷を中止するボタン（[キャンセル] など）をクリックして印刷を強制的に終了します。
- **バックグラウンドプリントを行っている場合は、EPSON プリンタウィンドウ !3 から印刷を中止します。**
  - ① EPSON プリントモニタ !3 を開いて、印刷状況を確認めます。  
 ユーザーズガイド（CD-ROM 版） 170 ページ「印刷状況を表示する」
  - ② EPSON プリントモニタ !3 で印刷を中止したり、待機中の印刷ファイルを削除します。  
印刷中の最後のページが排紙されると、プリンタの印刷可ランプが点灯します。

# 使用可能な用紙と給紙 / 排紙

ここでは、印刷できる用紙とできない用紙、また給紙装置と排紙装置の説明をしています。用紙仕様の詳細はユーザーズガイド（CD-ROM）を参照してください。

- 用紙について ..... 33
- 給紙装置について ..... 35
- 排紙方法について ..... 35

## 用紙について

本機で印刷できる用紙の概要を説明します。用紙仕様の詳細な説明はユーザーズガイド（CD-ROM）に掲載してありますので、必ずご覧ください。

📖 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）9 ページ「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」

## 印刷できる用紙の種類

本機は、ここで紹介する用紙に印刷することができます。これ以外の用紙は使用しないでください。特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なりますので以下のページを参照ください。

📖 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）18 ページ「特殊紙への印刷」

普通紙	普通紙 再生紙 <sup>*1</sup>	複写機などで使用する一般のコピー用紙や上質紙または再生紙です。 紙厚は 60 ～ 90g/m <sup>2</sup> の範囲内のものをお使いください。
	レターヘッド <sup>*2</sup> （プレプリント紙）	罫線や会社のロゴなどが印刷された紙です。モノクロレーザープリンタ、またはカラーレーザープリンタやインクジェットプリンタで一度印刷した用紙をプレプリント紙として使用することはできません。
	ボンド紙	印刷適性、耐久性に優れた、かたく締まった厚目の用紙です。紙厚が 90 ～ 163g/m <sup>2</sup> <sup>*5</sup> のものを使用する場合は、印刷前に用紙種類を「厚紙（大）」または「厚紙（小）」に設定してください。
	色つき <sup>*2</sup>	色上質紙など用紙全体が染められている用紙です。カラーレーザープリンタやインクジェットプリンタで印刷された用紙や表面にコーティングされている用紙は使用しないでください。
特殊紙	官製ハガキ <sup>*3</sup>	官製ハガキが使用可能です。往復ハガキの場合は、中央に折り跡のないものをお使いください。
	封筒 <sup>*4</sup>	使用できる定形サイズの封筒は洋形 0 号 / 4 号 / 6 号、長形 3 号 / 4 号、角形 3 号です。紙厚が 85g/m <sup>2</sup> のものをお勧めします。
	ラベル紙	モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用のラベル紙で、台紙全体がラベルで覆われているものをお使いください。
	OHP シート	モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用の OHP シートをお使いください。
	不定形紙	用紙幅が 90 ～ 216mm、用紙長が 148 ～ 356mm、紙厚が 60 ～ 163g/m <sup>2</sup> の範囲内のものをお使いください。
	厚紙 <sup>*5</sup>	紙厚が 90 ～ 163g/m <sup>2</sup> の範囲内の用紙（ケント紙を含む）をお使いください。

<sup>\*1</sup> 再生紙は、一般の室温環境下（温度 15 ～ 25 度、湿度 40 ～ 60% の環境）以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙の使用において給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。

<sup>\*2</sup> 耐熱温度 200 度以下でインクなどが変質・変色する用紙は使用しないでください。

<sup>\*3</sup> 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着して給紙できなくなる場合がありますので、ご注意ください。また、四面連刷ハガキは使用できません。

📖 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）217 ページ「給紙ローラのクリーニング」

<sup>\*4</sup> 封筒の紙種、保管および印刷環境、印刷方法によっては、しわが目立つ場合がありますので、事前に試し印刷をすることをお勧めします。

\*5 厚紙の用紙厚は 90g/m<sup>2</sup> を超えて 163g/m<sup>2</sup> 以下のものを指しますが、本書では「90 ～ 163g/m<sup>2</sup>」という記載をしています。また、厚紙の用紙サイズによって、プリンタドライバでの設定が異なります。  
厚紙（大）：用紙の横幅が 188mm 以上（A4、Letter（LT）など）  
厚紙（小）：用紙の横幅が 188mm 未満（A5、B5、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）など）



ポイント

- 紙の種類によっては特に印刷面の指定がない場合でも、印刷する面によって排紙後の用紙の状態に差が出ることがあります。
- 用紙がカールなどしてきれいに排紙されない場合は印刷面を替えて用紙をセットしてください。
- 用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。

## 印刷できない用紙

### プリンタ（給紙ローラ、感光体、定着器）の故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、官製ハガキなど）
- アイロンプリント紙
- モノクロレーザープリンタ、カラーレーザープリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタなどのプリンタや、複写機で印刷したプレプリント紙
- モノクロレーザープリンタ、カラーレーザープリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタなどのプリンタや、複写機で一度印刷した後の裏紙
- カラーレーザープリンタやカラー複写機専用 OHP シート
- モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用以外のラベル紙
- 一度印刷した後の裏紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙、酸性紙、和紙
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙

### 給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

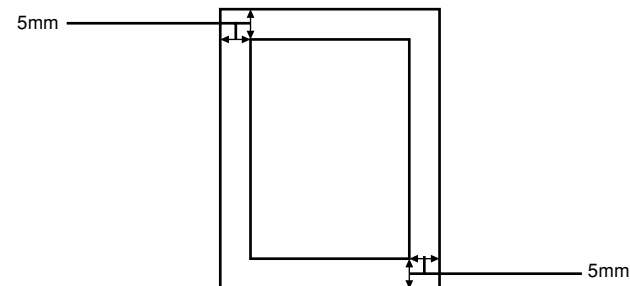
- 薄すぎる用紙（59g/m<sup>2</sup> 以下の用紙）、厚すぎる用紙（官製ハガキ（190g/m<sup>2</sup>）以外で 164g/m<sup>2</sup> 以上の用紙）
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り跡、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙

## 耐熱温度 200 度以下で変質、変色する用紙

- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙
- アイロンプリント紙

## 印刷できる領域

用紙の各端面から 5mm を除く領域に印刷できます。



ポイント

アプリケーションソフトによっては印刷可能領域が上記より小さくなる場合があります。

## 用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり、斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ほこりがつかないように、包装紙などに包んで保管してください。



# 給紙装置について

## セットできる用紙サイズと容量

使用できる用紙	容量 <sup>*1</sup>	用紙サイズ ( ) 内は、プリンタドライバでの表記です。
普通紙	180 枚 <sup>*2</sup>	A4、A5、B5、Letter (LT)、Half-Letter (HLT)、Legal (LGL)、Executive (EXE)、Government Legal (GLG)、Government Letter (GLT)、F4、不定形紙
厚紙	10 枚 <sup>*3</sup>	
ラベル紙	10 枚	
OHP シート	5 枚	
封筒	10 枚	洋形 0 号、洋形 4 号、洋形 6 号、長形 3 号、長形 4 号、角形 3 号
官製ハガキ	50 枚 <sup>*4</sup>	100mm × 148mm
官製往復ハガキ		148mm × 200mm

<sup>\*1</sup> 用紙トレイにセットできる用紙の高さは用紙ガイドの最大枚数（三角マーク表示）までです。三角マークを超えてセットした場合は、給紙不良などの原因となります。

<sup>\*2</sup> 64g/m<sup>2</sup> の場合です。

<sup>\*3</sup> 90 ～ 163g/m<sup>2</sup> の場合です。

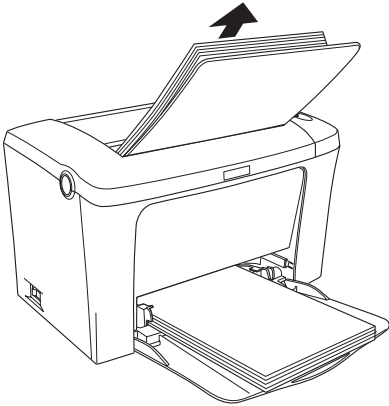
<sup>\*4</sup> 190g/m<sup>2</sup> の場合です。四面連刷ハガキは使用できません。

# 排紙方法について

印刷した用紙を排紙する標準方法とオプションのフェイスアップトレイ（排紙装置）について説明します。

## 標準（フェイスダウン）排紙

本機はお買い求めいただいた状態でお使いになると、印刷面を下（フェイスダウン）にしてプリンタ上部の排紙部に排紙します。普通紙（用紙厚 64g/m<sup>2</sup> の場合）の場合で 100 枚まで排紙できます。



## フェイスアップトレイ（オプション）の取り付け

ここでは、フェイスアップトレイ（型番：LPA4FUT3）を取り付ける方法について説明しています。

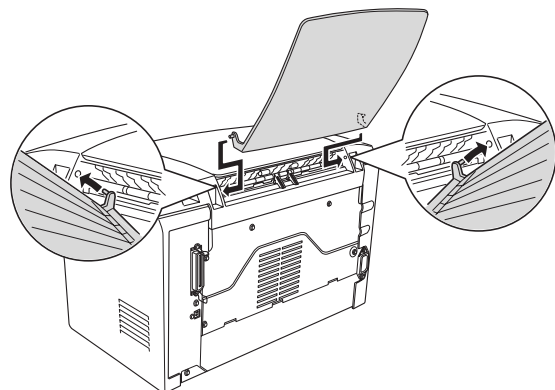


ポイント

フェイスアップトレイへの排紙容量は、20 枚（普通紙 64g/m<sup>2</sup>）です。

取り付けは以下の手順に従って行ってください。

フェイスアップトレイの片方の突起をプリンタ背面の穴に差し込み、押し込むようにしてもう片方の突起を差し込みます。



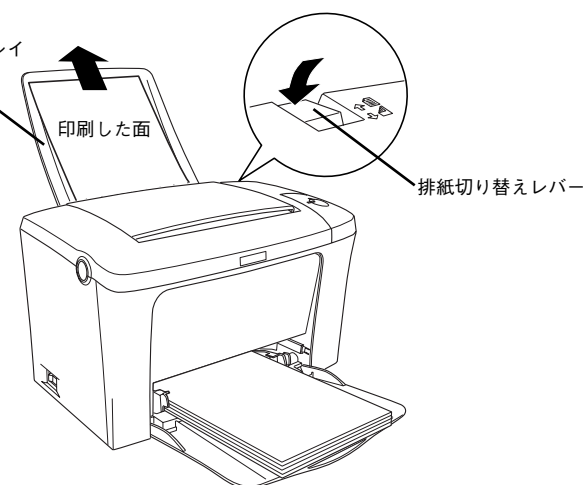
以上でフェイスアップトレイの取り付けは終了です。

## フェイスアップトレイ（オプション）への排紙

本機は、通常ご使用いただくプリンタ上面 前方の排紙経路の他に、用紙のカールを防ぐための排紙経路が、プリンタ上面後方に設けられています。後部排紙経路をご使用いただくには、オプションのフェイスアップトレイ（LPA4FUT3）が必要です。後部排紙経路からの用紙を 20 枚（普通紙 64g/m<sup>2</sup>）まで保持することができます。ハガキや封筒など厚手の紙に印刷する場合にご使用ください。

プリンタ側面の排紙切り替えレバーを押し下げます。印刷を実行すると印刷面を上に向けて装着したオプションのフェイスアップトレイへ排紙します。

オプションの  
フェイスアップトレイ  
(LPA4FUT3)



排紙切り替えレバーを元の位置に戻すと、フェイスアップトレイを装着したままでも標準のフェイスダウン排紙に切り替わります。

## 困ったときは

ここでは、困ったときの対処方法について説明しています。

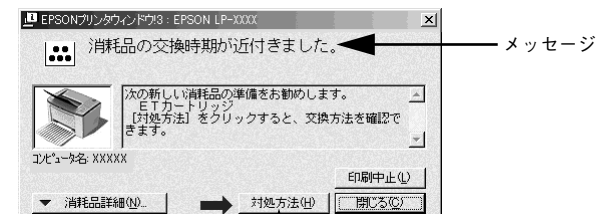
- コンピュータ画面上のメッセージを確認しましょう .... 37
- ランプの状態を確認しましょう ..... 38
- 用紙が詰まったときは ..... 38
- プリンタソフトウェアの削除方法 ..... 44
- プリンタドライバをバージョンアップしたい ..... 48
- その他の問題が発生したとき ..... 49

## コンピュータ画面上のメッセージを確認しましょう

印刷中に何らかのエラーが発生すると、コンピュータの画面上にポップアップウィンドウが開いてワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されます。

コンピュータ画面上にワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されていませんか。メッセージが表示されている場合は、その内容に従って必要な処理を行ってください。

<例>Windows の EPSON プリンタウィンドウ 3 の場合



[対処方法] ボタンがある場合には、そのボタンをクリックすると対処方法が表示されます。対処方法に従って問題を解決することができます。



ポイント

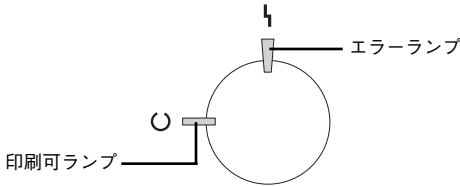
プリンタにエラーや問題が発生すると、プリンタのランプが点灯または点滅してお知らせします。以下のページに詳しく対処方法を説明していますので参照してください。

📖 本書 38 ページ「ランプの状態を確認しましょう」

# ランプの状態を確認しましょう

プリンタの上カバー右側にある各ランプの状態を確認してください。

各ランプの状態によってエラーの状況がある程度把握できます。



印刷可ランプ (緑)	エラーランプ (赤)	プリンタの状態
消灯	消灯	電源オフ
点灯	消灯	印刷可能
点滅	消灯	ウォーミングアップまたはデータ受信中
消灯	点滅	復帰可能なエラー（用紙なしなど、エラー状態を解除して正常な状態に復帰させることができます。）
点滅	点灯	プロトコルエラー（電源をオフにして、再度オンにしてください。）
消灯	点灯	サービスコールエラー（電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。正常な状態に復帰できない場合は、保守契約店（保守契約をされている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口まで連絡ください。エプソンの修理窓口についての詳細は「保守サービス」の項を参照してください。）
点滅 (緑と赤が交互に点滅)	点滅	

印刷中にプリンタの電源をオフにしたリインターフェイスケーブルが外れたりした場合は、通信エラーとなります。プリンタの電源をオンにしたリケーブルを接続してもその後の印刷結果は保証されなくなります。このような場合は、次の処理を順次行ってください。

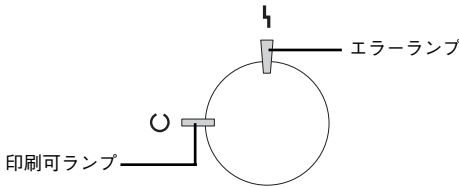
- コンピュータから印刷を中止して、再度印刷を行います。
- 上記の処理で印刷が行えない場合は、プリンタを再起動して印刷します。
- それでも正常に印刷が行えない場合は、コンピュータを再起動して印刷します。

Windows：本書 25 ページ「印刷の中止方法」  
Macintosh：本書 32 ページ「印刷の中止方法」

# 用紙が詰まったときは

用紙が詰まる主な原因と、詰まった用紙を取り除く方法を説明します。

紙詰まりが発生したときは、操作パネルの印刷可ランプが消灯し、エラーランプが点滅してお知らせします。本書の手順に従って用紙を取り除いてください。



また、EPSON プリンタウィンドウ I3 が紙詰まりをお知らせします。[対処方法] ボタンをクリックすると、詰まった用紙を取り除く手順を説明します。説明に従って作業してください。

Windows：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）59 ページ「EPSON プリンタウィンドウ I3 とは」  
Macintosh：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）164 ページ「EPSON プリンタウィンドウ I3 とは」

Windows：給紙口で詰まった場合

Macintosh：給紙口で詰まった場合

詰まった用紙を取り除く際にプリンタの電源をオフにすると、対処後にプリンタの電源を入れても印刷を継続することができません。このような場合は、次の処理を順次行ってください。

- コンピュータから印刷を中止して、再度印刷を行います。
- 上記の処理で印刷が行えない場合は、プリンタを再起動して印刷します。
- それでも正常に印刷が行えない場合は、コンピュータを再起動して印刷します。

Windows：本書 25 ページ「印刷の中止方法」  
Macintosh：本書 32 ページ「印刷の中止方法」

## 紙詰まりの原因

紙詰まりの主な原因は次のようなものです。紙詰まりが繰り返し発生するときは、以下の点を確認してください。

- プリンタが水平に設置されていない
- 用紙が正しくセットされていない
- 本機で使用できない用紙を使用している
- 吸湿して波打ちしている用紙を使用している
- 給紙ローラが汚れている

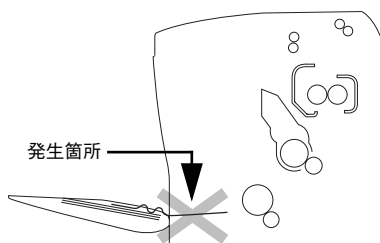
📖 本書 33 ページ「印刷できる用紙の種類」



- 用紙を取り除く際に、用紙を破かないよう注意してください。用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。
- 印刷中に紙を継ぎ足さないでください。複数枚の紙を同時に給紙して紙詰まりの原因となる可能性があります。

## 給紙部で用紙が詰まった場合は

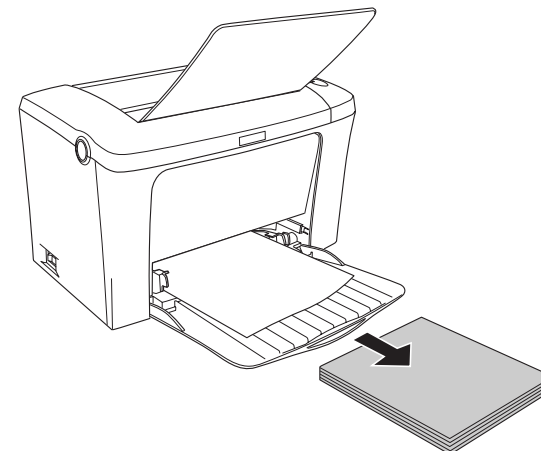
下図の箇所で発生します。



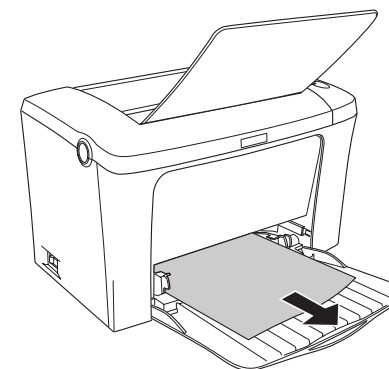
ポイント

用紙を取り除いてもエラーは解除されません。上カバーを必ず一度開閉してエラーを解除してください。

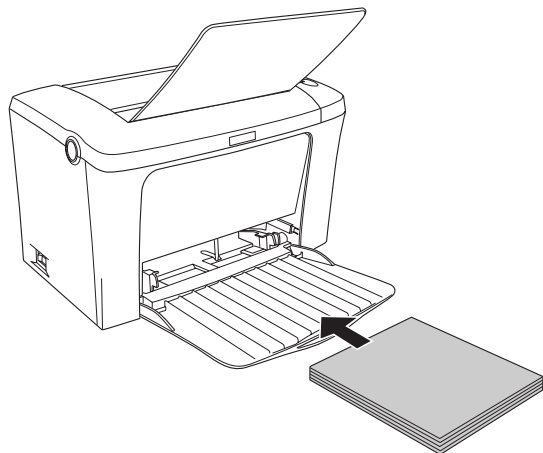
- 1 用紙トレイにセットされている用紙を取り除きます。



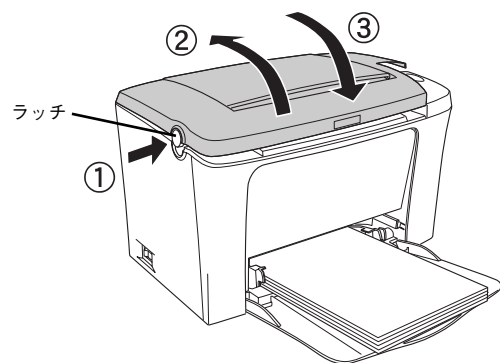
- 2 詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。



3 用紙トレイに用紙をセットします。



4 ラッチを押して上カバーをゆっくり開けて、閉じます。  
必ず上カバーを開閉してください。

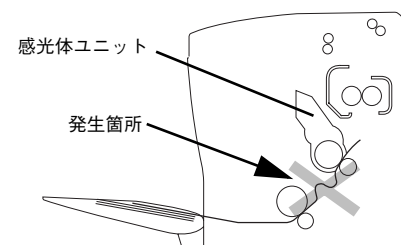


## プリンタ内部で用紙が詰まった場合は

プリンタの内部では、次の 2 箇所で紙詰まりが発生する可能性があります。詰まった用紙の取り出しは、次ページ以降の説明に必ず従って上カバーをゆっくり開け、ETカートリッジと感光体ユニットを取り外してから引き抜いてください。

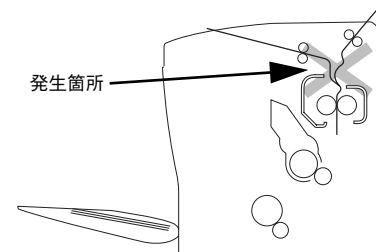
### 感光体ユニットでの紙詰まり

下図の箇所で発生します。

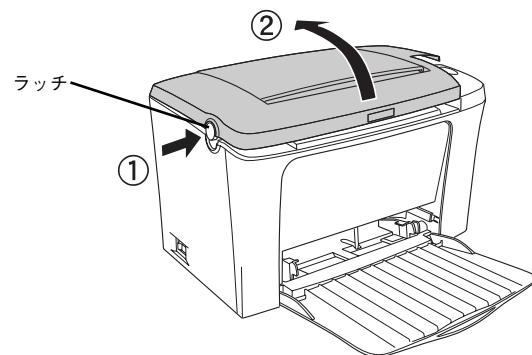


### 定着器部分での紙詰まり

下図の箇所で発生します。

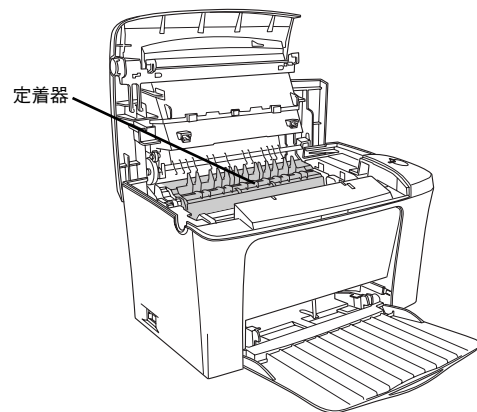


- ① ラッチを押して上カバーをゆっくり開けます。

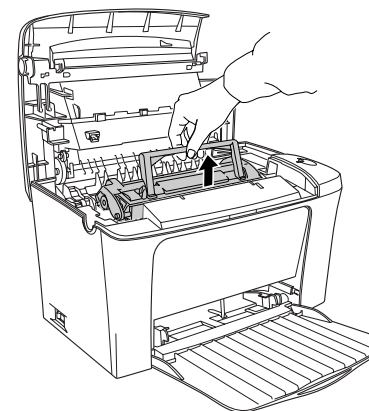


**注意**

カバーを開けたとき、次の部分に手触れないようご注意ください。  
• 定着器部分（内部は約 200 度と高温のため火傷の原因になります）

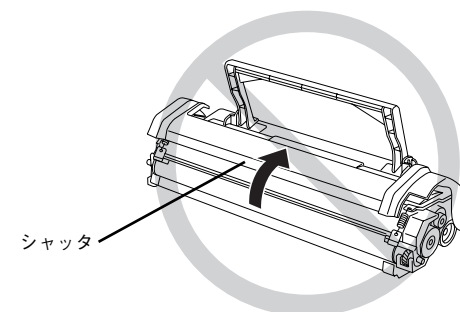


- ② 取っ手を持ち、ET カートリッジを引き上げます。



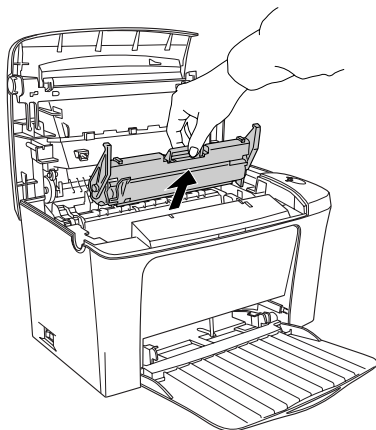
**注意**

- ET カートリッジのシャッターは開けないでください。印刷品質が低下します。

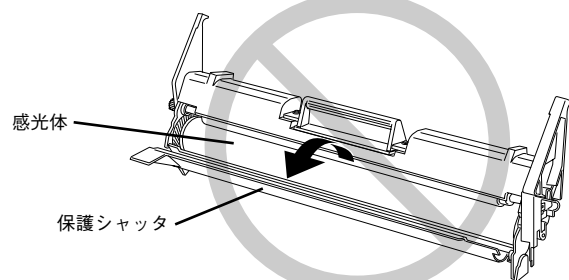


- 取り出した ET カートリッジは、トナーがこぼれないよう、水平な場所へ置いてください。プリンタ内部にトナーがこぼれた場合は、きれいに拭き取ってください。

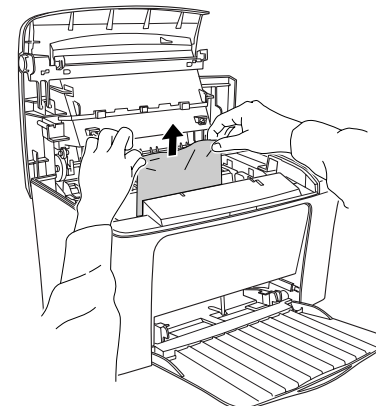
3 取っ手を持ち、感光体ユニットを引き上げます。



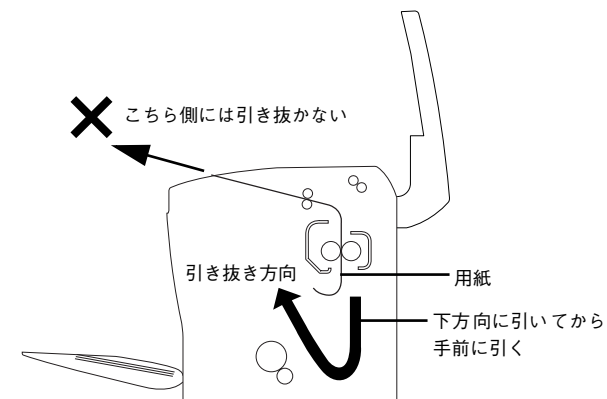
感光体保護シャッタを絶対に開けないでください。また、内部の感光体（緑色の部分）には絶対に手を触れないでください。印刷品質が低下します。



4 用紙をゆっくりと引き抜きます。



- 定着器部分で紙が詰まった場合は、下図のように下からゆっくり引き抜いてください。上から引き抜くと印刷品質が劣化します。

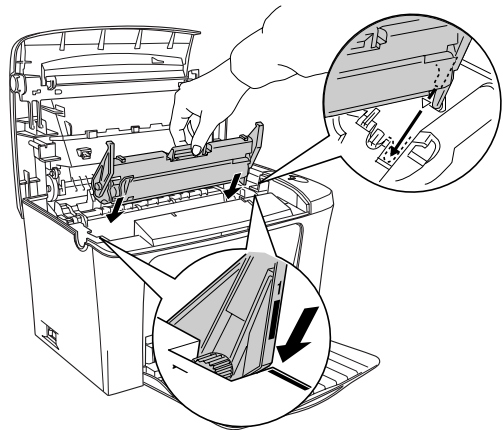


- 用紙はゆっくりと引き抜いてください。破れた紙片がプリンタ内に残ると故障の原因となります。
- 用紙の定着器部分に触れていた箇所は、熱くなっているため手を触れないようご注意ください。
- 詰まった紙を取り除く際に、用紙の一部がちぎれて手の届かないところに残ってしまった場合などは、無理に取り除こうとせずに、エプソンの修理窓口、または保守契約をされている場合は契約店にご連絡ください。エプソンの修理窓口の連絡先は本書巻末に記載されています。



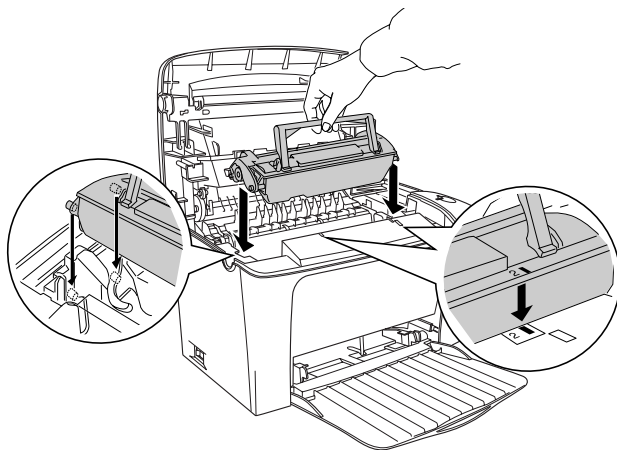
**5 感光体ユニットをプリンタに取り付けます。**

- ① 感光体ユニットとプリンタ内部に表示している番号 (1) を合わせます。
- ② 両側のガイドを合わせながら底に突き当たるまで確実に差し込みます。

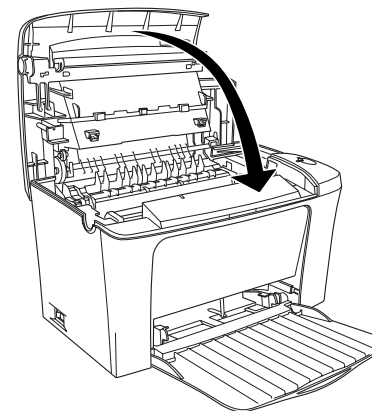


**6 ET カートリッジをプリンタに取り付けます。**

- ① ET カートリッジとプリン内部に表示している番号 (2) を合わせます。
- ② 両側のガイドを合わせながら奥に突き当たるまで確実に差し込みます。



**7 上カバーを、カチッと音がするまでしっかり閉じます。**



# プリンタソフトウェアの削除方法

プリンタドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタソフトウェアを削除（アンインストール）する必要があります。

## Windows の場合

Windows の標準的な方法でプリンタソフトウェア（プリンタドライバ /EPSON プリンタウィンドウ I3/USB プリンタデバイスドライバ）を削除する手順を説明します。

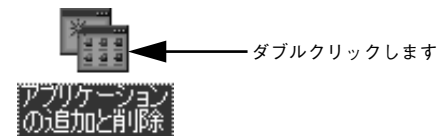


ポイント

- USB プリンタデバイスドライバは、Windows 98/Me で本製品を USB 接続している場合にインストールされるデバイスドライバです。
- EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットして表示される画面からも削除することができます。

- 1 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。
- 2 Windows の [スタート] メニューから [コントロールパネル] を開きます。
  - Windows 95/98/Me/NT4.0/2000  
[スタート] ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせて、[コントロールパネル] をクリックします。
  - Windows XP  
[スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。

- 3 [アプリケーションの追加と削除] / [プログラムの追加と削除] を開きます。
  - Windows 95/98/Me/NT4.0/2000 の場合  
[アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。



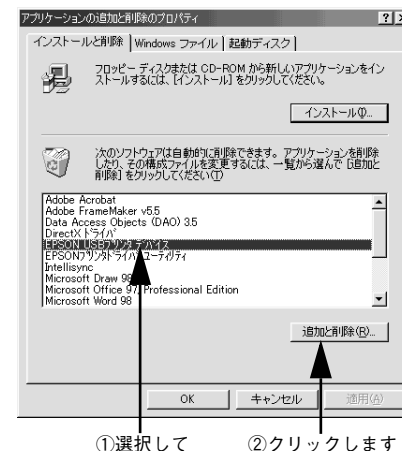
- Windows XP の場合  
[プログラムの追加と削除] をクリックします。



- 4 削除するソフトウェアを選択して「追加と削除」ボタンをクリックします。
- Windows2000/XP の場合は「プログラムの変更と削除」をクリックしてから、削除対象となる項目をクリックして「変更 / 削除」ボタンをクリックします。
- プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 を削除する場合：  
[EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ] をクリックし、[追加と削除] ボタンをクリックして以下のページへ進みます。  
本書 46 ページ「プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除」



- USB プリンタデバイスドライバを削除する場合：  
[EPSON USB プリンタデバイス] は、Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合にのみ表示されます。[EPSON USB プリンタデバイス] をクリックし、[追加と削除] ボタンをクリックして以下のページへ進みます。  
本書 46 ページ「USB プリンタデバイスドライバの削除」



ポイント

インストールが不完全なまま終了していると [USB プリンタデバイス] の項目が表示されないことがあります。その場合は、プリンタソフトウェア CD-ROM 内の [Epusbun.exe] ファイルを実行してください。

- ① コンピュータに「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。
- ② [エクスプローラ]などで CD-ROM に収録されたファイルを表示させます。
- ③ [Win9x] フォルダをダブルクリックして開きます。
- ④ [Epusbun.exe] アイコンをダブルクリックします。

## プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

45 ページ手順 ④ から続けてください。

- 5 [プリンタ機種] タブをクリックし、LP-1300 のアイコンを選択して、[OK] ボタンをクリックします。



- 6 削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。  
プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除が始まります。



- 関連ファイル削除のメッセージが表示されたら [はい] ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。
- 削除したプリンタを [通常使うプリンタ] として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを [通常使うプリンタ] に設定します。メッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

- 7 終了のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。



以上でプリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除(アンインストール)は終了です。



- プリンタドライバを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

## USB プリンタデバイスドライバの削除

Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合のみ必要なデバイスドライバです。



- USB プリンタデバイスドライバを削除する前に、プリンタドライバを削除してください。
- USB プリンタデバイスドライバを削除すると、USB 接続しているほかのエプソン製プリンタも利用できなくなります。

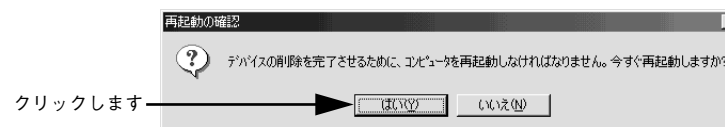
以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

45 ページ手順 ④ から続けてください。

- 5 [はい] をクリックします。  
USB プリンタデバイスドライバの削除が始まります。



- 6 [はい] をクリックします。  
コンピュータが再起動します。

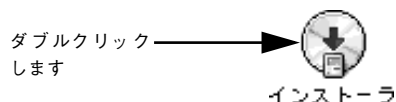


以上で USB プリンタデバイスドライバの削除は終了です。

## Macintosh の場合

プリンタソフトウェア（プリンタドライバ、EPSON プリンタウィンドウ !3）を削除する手順を説明します。

- 1 起動しているアプリケーションソフトを終了し、Macintosh を再起動します。
- 2 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。
- 3 [インストーラ] をダブルクリックします。

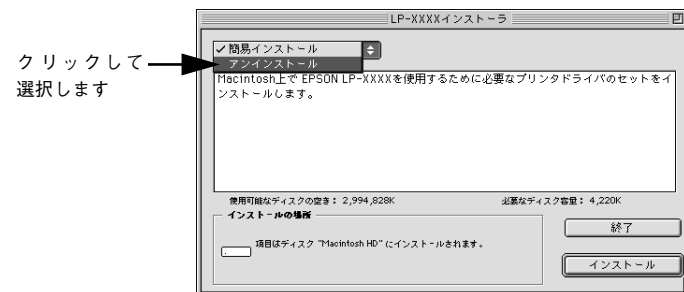


- 4 [ドライバ・ユーティリティのインストール] をクリックして [次へ] をクリックします。

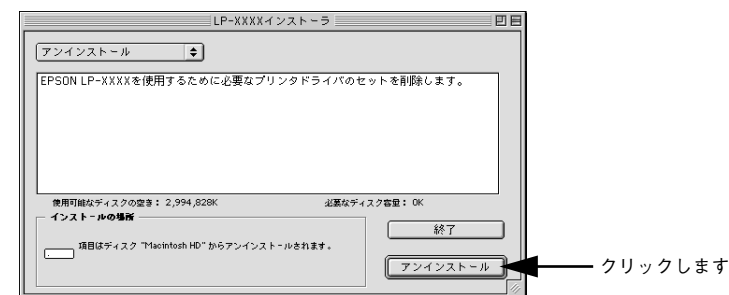


- 5 使用許諾契約書の画面が表示されたら [同意] をクリックします。

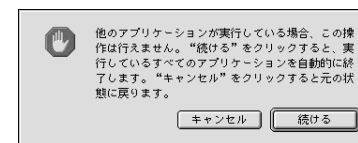
- 6 インストーラの画面左上にあるメニューから [アンインストール] を選択します。



- 7 [アンインストール] ボタンをクリックします。  
プリンタソフトウェアの削除が始まります。



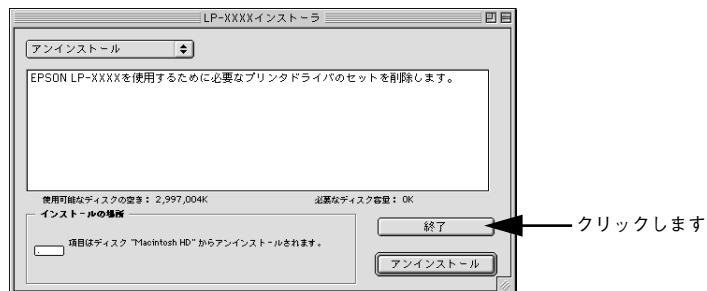
以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して [続ける] ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、[キャンセル] ボタンをクリックしてアンインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタソフトウェアをアンインストールしてください。



- 8 [OK] ボタンをクリックします。



9 「終了」ボタンをクリックします。



以上でプリンタソフトウェアの削除は終了です。

## プリンタドライバをバージョンアップしたい

プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいプリンタドライバをご使用ください。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

### 最新ドライバの入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

- インターネットの場合は、次のホームページの「ダウンロード」から入手できます。

アドレス	<a href="http://www.i-love-epson.co.jp">http://www.i-love-epson.co.jp</a>
サービス名	ダウンロードサービス

- CD-ROM での郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。



ポイント

各種ドライバの最新バージョンについては、エプソン販売（株）のホームページにてご確認ください。ホームページの詳細については、本書巻末にてご案内しております。

## ダウンロード・インストール手順

ホームページに掲載されているプリンタドライバは圧縮<sup>\*1</sup> ファイルとなっていますので、次の手順でファイルをダウンロードし、解凍<sup>\*2</sup>してからインストールしてください。

<sup>\*1</sup> 圧縮：1 つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。

<sup>\*2</sup> 解凍：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。



ポイント

インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

🔗 Windows：本書 44 ページ「Windows の場合」

🔗 Macintosh：本書 47 ページ「Macintosh の場合」

- 1 ホームページ上のダウンロードサービスから対象の機種を選択します。
  - 2 プリンタドライバをハードディスク内の任意のディレクトリへダウンロードし、解凍してからインストールを実行します。
- 手順については、ホームページ上の「ダウンロード方法・インストール方法はこちら」をクリックしてください。



クリックします

画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソン販売のホームページへ接続した場合です。

## その他の問題が発生したとき

添付の CD-ROM には、本製品について詳しく解説したユーザーズガイドが収録されています。ユーザーズガイドには困ったときのさまざまな事例とその対応が掲載されていますので、問題解決のために是非一度ご覧ください。

🔗 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）224 ページ「困ったときは」

# 付録

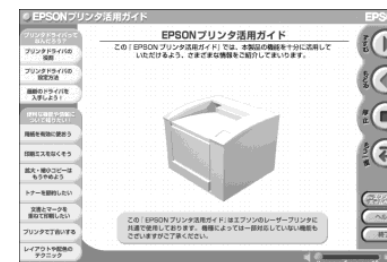
● 電子マニュアルのご案内 .....	50
● 電子マニュアルの見方 .....	51
● ユーザーズガイド（CD-ROM 版）のもくじ .....	54
● サービス・サポートのご案内 .....	56

## 電子マニュアルのご案内

本製品に添付されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には、以下の電子マニュアルが収録されています。

### 活用ガイド

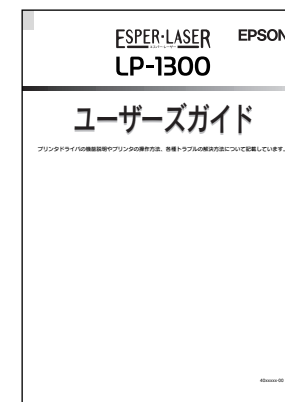
コンピュータの画面でご覧いただくガイドダンスです。用紙を節約する方法や印刷ミスをなくすチェックポイントなど、知っていると便利な情報が掲載されています。



### ユーザーズガイド

プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対応など、本機をご使用いただくために必要な情報がすべて掲載されています。ユーザーズガイドに掲載されている情報（もくじ）については以下のページを参照してください。

📖 本書 54 ページ「ユーザーズガイド（CD-ROM 版）のもくじ」



ユーザーズガイドは、PDF（Portable Document Format）ファイルとして収録されており、この PDF ファイルを開くには「Adobe® Acrobat® Reader®」というソフトウェアが必要です。本製品に添付されている CD-ROM には Acrobat Reader も収録されています。ユーザーズガイド（CD-ROM 版）の見方については、以下のページを参照してください。

📖 本書 51 ページ「電子マニュアルの見方」



## 電子マニュアルの見方

本製品に添付のEPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている「活用ガイド」と「ユーザーズガイド」の使い方について説明します。



ポイント

ユーザーズガイドはページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）の開き方と印刷の仕方についても説明します。

## Windows での見方

ご利用のコンピュータに Acrobat Reader がインストールされている場合は、以下の手順でご覧いただけます。



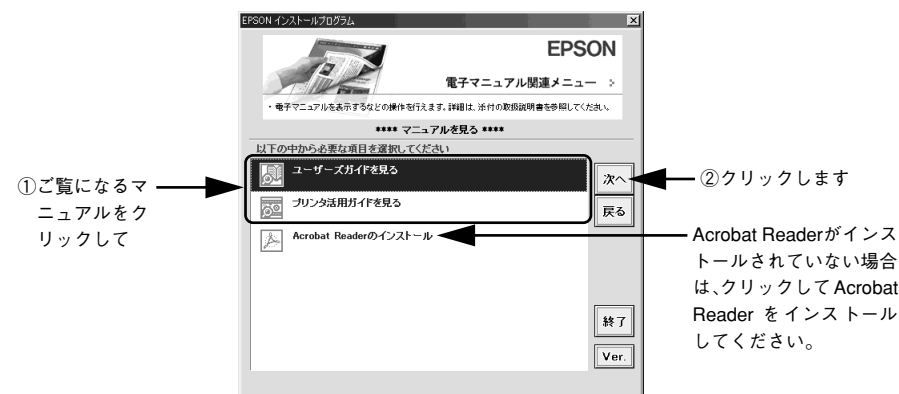
ポイント

Acrobat Reader がインストールされていない場合は、③ でインストールしてください。

- ① EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。
- ② 下の画面が表示されたら「マニュアルを見る」をクリックして「次へ」をクリックします。



- ③ 「マニュアルを見る」メニューの「ユーザーズガイドを見る」または「プリンタ活用ガイドを見る」をクリックして「次へ」をクリックします。



選択した電子マニュアルが表示されます。

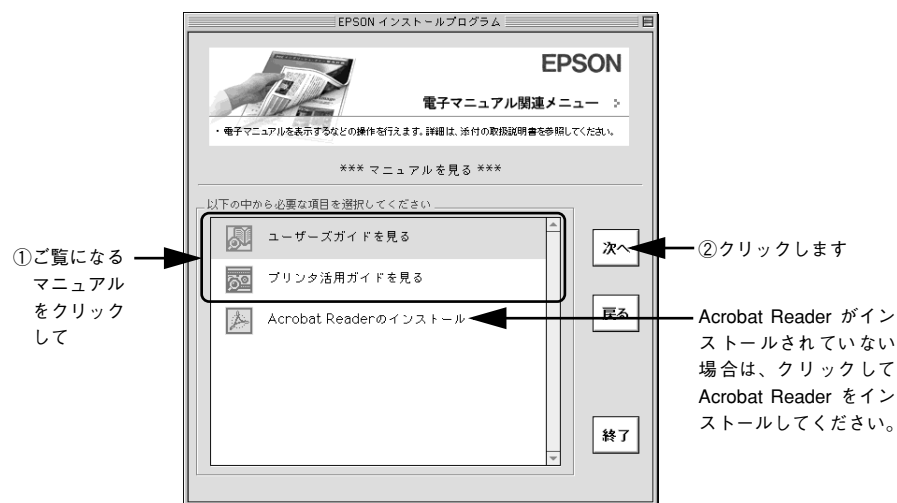
## ユーザーズガイドの印刷方法

- ① プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。
- ② 「ファイル」メニューの「印刷」をクリックします。





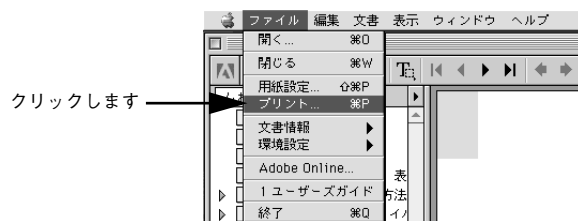
- 4 [ユーザズガイドを見る] または [プリンタ活用ガイドを見る] をクリックして [次へ] をクリックします。



選択した電子マニュアルが表示されます。

## ユーザズガイドの印刷方法

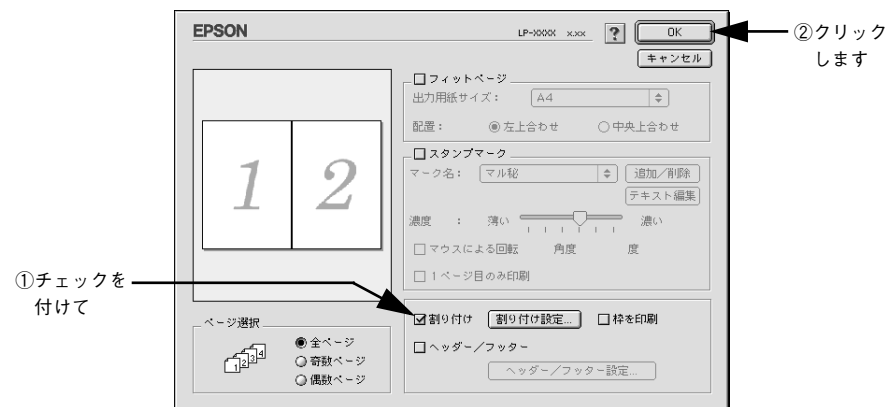
- 1 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] をクリックします。



- 3 [用紙サイズに合わせる] がチェックされていることを確認して、[レイアウト] アイコンをクリックします。



- 4 [割り付け] チェックボックスにチェックを付けて [OK] ボタンをクリックします。ユーザズガイドは 1 ページ A5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。



- 5 [印刷] ボタンをクリックして印刷を実行します。

# ユーザズガイド (CD-ROM 版) の もくじ

本書中のマーク、画面、表記について ..... 8

## 使用可能な用紙と給紙 / 排紙

用紙について .....	10
印刷できる用紙の種類 .....	10
印刷できない用紙 .....	11
印刷できる領域 .....	12
用紙の保管 .....	12
給紙装置と用紙のセット方法 .....	13
セットできる用紙サイズと容量 .....	13
用紙トレイへの用紙のセット .....	14
排紙方法について .....	16
標準 (フェイスダウン) 排紙 .....	16
フェイスアップトレイ (オプション) への排紙 .....	17
特殊紙への印刷 .....	18
ハガキへの印刷 .....	18
封筒への印刷 .....	20
厚紙への印刷 .....	21
ラベル紙への印刷 .....	22
OHP シートへの印刷 .....	23
不定形紙への印刷 .....	24

## Windows プリンタドライバの機能 と関連情報

プロパティの開き方 .....	26
プリンタドライバで設定できる項目 .....	29
〔基本設定〕 ダイアログ .....	30
〔詳細設定〕 ダイアログ .....	33
任意の用紙サイズを登録するには .....	34
〔レイアウト〕 ダイアログ .....	36
拡大 / 縮小して印刷するには .....	37
1 ページに複数ページのデータを印刷するには .....	39
〔ページ装飾〕 ダイアログ .....	41
スタンプマークを印刷するには .....	42
オリジナルスタンプマークの登録方法 .....	45
〔環境設定〕 ダイアログ .....	49
〔プリンタ設定〕 ダイアログ .....	52
〔拡張設定〕 ダイアログ .....	54

〔動作環境設定〕 ダイアログ .....	56
〔ユーティリティ〕 ダイアログ .....	58
EPSON プリンタウィンドウ !3 とは .....	59
モニタの設定 .....	60
プリンタの状態を確かめるには .....	63
〔プリンタ詳細〕 ウィンドウ .....	65
対処が必要な場合は .....	66
共有プリンタを監視できない場合は .....	67
監視プリンタの設定 .....	67
プリンタを共有するには .....	68
プリントサーバの設定 .....	69
クライアントの設定 .....	85
プリンタ接続先の変更 .....	100
Windows 95/98/Me の場合 .....	100
Windows NT4.0/2000/XP の場合 .....	103
印刷を高速化するには .....	106
DMA 転送とは .....	106
DMA 転送を設定する前に .....	106
Windows 95/98/Me の設定確認 .....	107
Windows NT4.0 の設定確認 .....	109
Windows 2000/XP の場合 .....	111
印刷の中止方法 .....	115
プリンタソフトウェアの削除方法 .....	117
プリンタソフトウェアを削除するには .....	117
代替 / 追加ドライバを削除するには .....	124

## Macintosh プリンタドライバの機能 と関連情報

設定ダイアログの開き方 .....	128
〔用紙設定〕 ダイアログ .....	130
任意の用紙サイズを登録するには .....	131
〔プリント〕 ダイアログ .....	133
〔詳細設定〕 ダイアログ .....	137
〔拡張設定〕 ダイアログ .....	139
〔レイアウト〕 ダイアログ .....	141
拡大 / 縮小して印刷するには .....	143
スタンプマークを印刷するには .....	145
オリジナルスタンプマークの登録方法 .....	147
1 ページに複数ページのデータを印刷する には .....	150
〔プリンタセットアップ〕 ダイアログ .....	152
〔プリンタ設定〕 ダイアログ .....	155

Macintosh でプリンタを共有するには .....	157
プリンタを共有するには .....	157
共有プリンタを使用するには .....	160
EPSON プリンタウィンドウ !3 とは .....	164
〔モニタの設定〕 ダイアログ .....	165
プリンタの状態を確かめるには .....	166
〔プリンタ詳細〕 ウィンドウ .....	167
対処が必要な場合は .....	168
バックグラウンドプリントを行う .....	169
印刷状況を表示する .....	170
印刷の中止方法 .....	171
プリンタソフトウェアの削除方法 .....	172

## 添付されているフォントについて

EPSON バーコードフォントの使い方	
(Windows) .....	176
注意事項 .....	177
システム条件 .....	178
バーコードフォントのインストール .....	178
バーコードの作成 .....	180
各バーコードの概要 .....	182
TrueType フォントのインストール方法 .....	190
Windows でのインストール .....	190
Macintosh でのインストール .....	192

## オプションと消耗品について

オプションと消耗品の紹介 .....	195
パラレルインターフェイスケーブル .....	195
USB インターフェイスケーブル .....	195
フェイスアップトレイ .....	196
ET カートリッジ .....	196
感光体ユニット .....	196
通信販売のご案内 .....	197
ご注文方法 .....	197
お届け方法 .....	197
お支払い方法 .....	197
送料 .....	197
消耗品カタログの送付 .....	197
フェイスアップトレイの取り付け .....	198

## プリンタのメンテナンス

ET カートリッジの交換 .....	200
--------------------	-----

交換時期 .....	200
交換の手順 .....	201
使用済みET カートリッジの回収について .....	207
<b>感光体ユニットの交換 .....</b>	<b>208</b>
感光体ユニットの寿命（感光体ライフ） について .....	208
感光体ユニットを交換する前に .....	208
感光体ユニット交換時のご注意 .....	209
感光体ユニットの交換方法 .....	209
使用済み感光体ユニットの回収について .....	216
<b>給紙ローラのクリーニング .....</b>	<b>217</b>
<b>プリンタの清掃 .....</b>	<b>222</b>
<b>プリンタの輸送と移動 .....</b>	<b>223</b>
輸送と移動の方法 .....	223
輸送時の注意 .....	223

## 困ったときは

<b>印刷実行時のトラブル .....</b>	<b>225</b>
プリンタの電源が入らない .....	225
印刷しない .....	225
ステータス（状態）が画面表示できない .....	230
プリンタがエラー状態になっている .....	235
「LPT1 に書き込みができませんでした」エラー が発生する .....	237
Macintosh のセレクトでプリンタを選択して いない .....	237
Macintosh のセレクトにプリンタドライバ またはプリンタが表示されない .....	237
エラーが発生する .....	237
給排紙されない .....	238
紙詰まりエラーが解除されない .....	239
用紙を二重送りしてしまう .....	239
用紙がカールする .....	239
「通信エラーが発生しました」と表示される .....	239
<b>用紙が詰まったときは .....</b>	<b>241</b>
紙詰まりの原因 .....	242
給紙部で用紙が詰まった場合は .....	242
プリンタ内部で用紙が詰まった場合は .....	245
<b>印刷品質に関するトラブル .....</b>	<b>252</b>
きれいに印刷できない .....	252
印刷の濃淡が思うように印刷できない .....	252
印刷が薄いまたはかすれる .....	253
黒点が印刷される .....	254

周期的に汚れがある .....	254
指でこするとにじむ .....	254
黒い部分に白点がある .....	255
用紙全体が黒く印刷されてしまう .....	255
黒線が印刷される .....	255
何も印刷されない .....	256
白抜けがおこる .....	256
裏面が汚れる .....	257
<b>画面表示と印刷結果が異なる .....</b>	<b>258</b>
画面と異なるフォント / 文字 / グラフィックス で印刷される .....	258
ページの左右で切れて印刷される .....	258
画面と異なる位置に印刷される .....	259
罫線が切れたり文字の位置がずれる .....	259
設定と異なる印刷をする .....	259
楕円のような模様が印刷される .....	259
<b>USB 接続時のトラブル .....</b>	<b>260</b>
インストールできない（Windows） .....	260
印刷できない（Windows） .....	260
使用するプリンタ名が印刷先のポートに表示 されない .....	262
USB ハブに接続すると正常に動作しない .....	263
<b>その他のトラブル .....</b>	<b>264</b>
漏洩電流について .....	264
印刷に時間がかかる .....	264
割り付け / 部単位印刷を同時に行うと、部単位 で用紙を分けられない .....	264
<b>どうしても解決しないときは .....</b>	<b>265</b>

## 付録

<b>サービス・サポートのご案内 .....</b>	<b>268</b>
インターネットサービス .....	268
「MyEPSON」 .....	268
エプソンインフォメーションセンター .....	268
ショールーム .....	269
パソコンスクール .....	269
最新プリンタドライバの入手方法と インストール方法 .....	269
保守サービス .....	271
<b>プリンタの仕様 .....</b>	<b>273</b>
<b>索引 .....</b>	<b>278</b>

# サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートのご案内をいたします。

## インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス	<a href="http://www.i-love-epson.co.jp">http://www.i-love-epson.co.jp</a>
------	---

## 「MyEPSON」

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設<sup>\*1</sup> してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

<sup>\*1</sup> 「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心＆充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

### すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『プリンタソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。<sup>\*2</sup>

<sup>\*2</sup> インターネット接続環境をお持ちでない場合には、同梱のお客様情報カード（ハガキ）にてユーザー登録をお願いいたします。ハガキでの登録情報は弊社および関連会社からお客様へのご連絡、ご案内を差し上げる際の資料とさせていただきます。（上記「専用ホームページ」の特典は反映されません。）今回ハガキにてご登録いただき、将来インターネット接続環境を備えられた場合には、インターネット上から再登録していただくことで上記「専用ホームページ」の特典が提供可能となります。

## エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号	本書巻末の一覧表をご覧ください。

## ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地	本書巻末の一覧表をご覧ください。

## パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには“より楽しく”、ビジネスユーザーには“経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようお手伝いします。お問い合わせは本書巻末の一覧をご覧ください。

## 保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書「困ったときは」をお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

### 保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがございます。記載もれがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

### 保守サービスの受け付け窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター（本書巻末の一覧表をご覧ください。）

受付日時：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）

受付時間：9：00～17：30

## 保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスを用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お問い合わせの販売店、最寄りのエプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	<ul style="list-style-type: none"> <li>製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。</li> <li>修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。</li> <li>定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。</li> </ul> <p>* 消耗品（トナー、用紙など）は保守対象外となります。</p>	年間一定の保守料金	
	持込保守	<ul style="list-style-type: none"> <li>製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理をいたします。</li> <li>修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。</li> <li>持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。</li> </ul> <p>* 消耗品（トナー、用紙など）は保守対象外となります。</p>	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		<ul style="list-style-type: none"> <li>お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。</li> <li>故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。</li> </ul>	有償 (出張料のみ)	出張料+技術料+部品代 修理完了後そのつどお支払いください
持込 / 送付修理		<ul style="list-style-type: none"> <li>故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。</li> </ul>	無償	基本料+技術料+部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドア to ドアサービス		<ul style="list-style-type: none"> <li>指定の運送会社をご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。</li> <li>保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。</li> </ul>	有償 (ドア to ドアサービス料金のみ)	有償 (ドア to ドアサービス料金 + 修理代)

MEMO





## 商標およびご注意

EPSON ESC/Page はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

IBM PC、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。

Apple の名称、Macintosh、Power Macintosh、AppleTalk、EtherTalk、Mac OS、TrueType は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows、WindowsNT は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

## 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

## 複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）

刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条 など

## 著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

## 電波障害自主規制について ー 注意 ー

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

## 瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。

電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

## 電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

## 国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

### ご注意

- ①本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- ②本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- ③本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- ④運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑤本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑥エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

お問い合わせ先一覧

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」<http://www.i-love-epson.co.jp>  
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。  
エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。  
**FAQ** <http://www.i-love-epson.co.jp/faq/>

●エプソンサービスコールセンター  
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先  
**0570—004141**（全国ナビダイヤル） 【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

\*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ株式の電話サービスの名称です。  
\*携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(042) 582-6888までお電話ください。  
\*新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

●修理品送付・持ち込み・ドア to ドアサービス依頼先  
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所 在 地	ドア to ドアサービス 受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	同 右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-9995 ドア to ドア専用 受付電話 365日受付可	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	同 右	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	同 右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	同 右	098-852-1420

\*「ドア to ドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に同有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡ください。  
\*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。  
【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）  
\*修理について詳しくは、ホームページアドレス<http://www.epson-service.co.jp>でご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。  
札幌 (011) 222—7931 仙台 (022) 214—7624 東京 (042) 585—8555 名古屋 (052) 202—9531 大阪 (06) 6399—1115  
広島 (082) 240—0430 福岡 (092) 452—3942 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土曜日10:00～17:00（祝日を除く）

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。  
(042) 585-8444 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。  
札幌 (011) 221—7911 東京 (042) 585—8500 名古屋 (052) 202—9532 大阪 (06) 6397—4359 福岡 (092) 452—3305

●スクール（エプソンデジタルカレッジ）講習会のご案内  
東京 TEL (03) 5321-9738 大阪 TEL (06) 6205-2734  
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）  
\*スケジュールはホームページにて、ご確認ください。

●ショールーム \*詳細はホームページでもご確認ください。  
エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F  
【閉館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）  
エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F  
【閉館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！ <http://myepson.i-love-epson.co.jp/> ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス  
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。  
●消耗品のご購入  
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120—251528 でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階  
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

## プリンタの状態をモニタする

EPSON プリンタウィンドウ I3 は、プリンタの状態や印刷の状況をコンピュータの画面上で見ることができるユーティリティです（プリンタドライバのインストールと同時にインストールされます）。

用紙の残量やET カートリッジの残量、感光体ユニットの寿命の目安を知ることができます。

Windows の場合

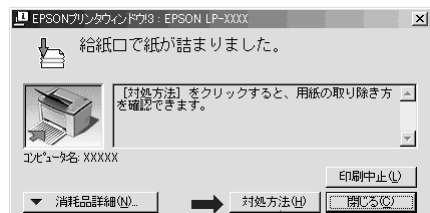


Macintosh の場合



また、紙詰まりのエラーが発生した場合などはメッセージでお知らせするだけでなく、その対処方法まで画面上で見ることができます。

Windows の場合



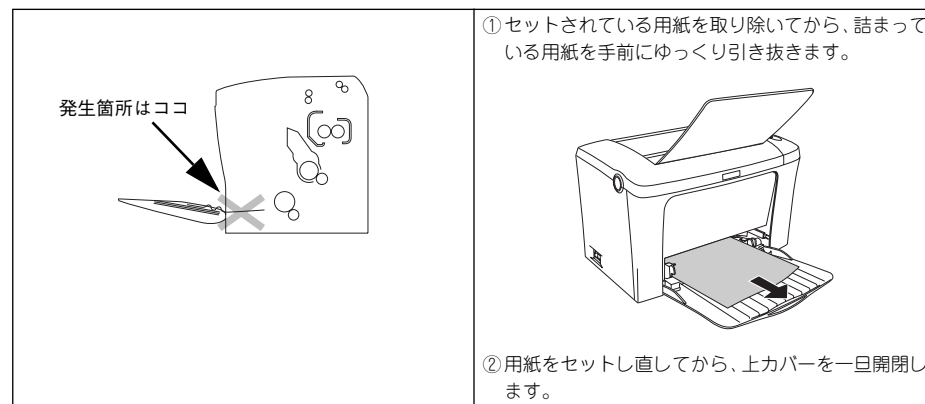
Macintosh の場合



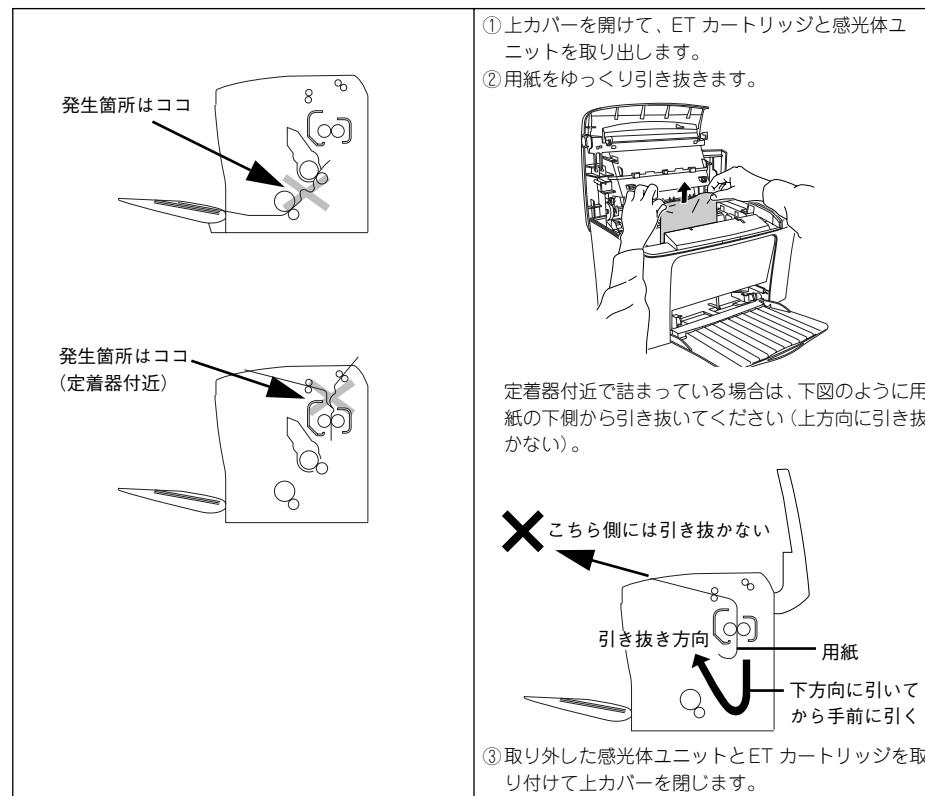
クリックすると対処方法を説明します

## 紙詰まりが起こったら

### ● 給紙部の紙詰まりは



### ● プリンタ内部の紙詰まりは



## ET カートリッジや感光体ユニットを交換したら・・・

ET カートリッジ（型番：LPA4ETC6）や感光体ユニット（型番：LPA4KUT3）を新しいものに交換しただけでは、プリンタは新品がセットされたかどうかわかりません。プリンタに「新品と交換しましたよ」と教えてあげるために「カウンタリセット」という作業が必要です。

※カウンタをリセットしないと、ワーニング状態を解除することができません。

### カウンタリセットをしましょう！

ET カートリッジを交換したら「トナー残量リセット」、感光体ユニットを交換したら「感光体ライフリセット」を行います。

カウンタリセットするには・・・プリンタの電源を入れてから

#### ■ Windows をお使いの方

プリンタドライバのプロパティを開き、[環境設定] ダイアログの [プリンタ設定] にある [トナー残量リセット] または [感光体ライフリセット] をクリックします。

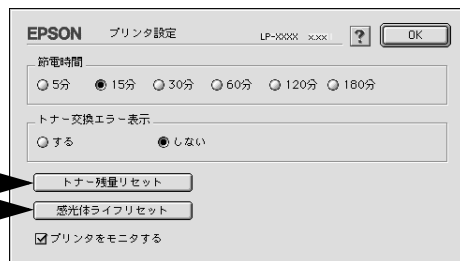


ET カートリッジを交換したら、クリックします

感光体ユニットを交換したら、クリックします

#### ■ Macintosh をお使いの方

セレクトを開いてプリンタを選択し、[セットアップ] ダイアログの [プリンタ設定] にある [トナー残量リセット] または [感光体ライフリセット] をクリックします。プリンタを共有している場合は、プリンタに直接接続している Macintosh からリセットしてください。ネットワーク経由で共有プリンタに接続している Macintosh からはリセットできません。

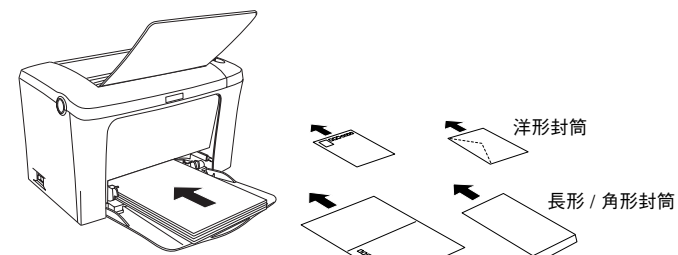


ET カートリッジを交換したら、クリックします

感光体ユニットを交換したら、クリックします

## 用紙のセット方法は

本機で印刷可能な用紙を必ずお使いください。  
用紙は印刷面を上にして、以下のようにセットします。



(ハガキは宛名面へ印刷する場合のセット方向)

使用できる用紙	セット枚数	用紙サイズ ( ) 内は、プリンタドライバでの表記です。
普通紙	180 枚 (64g/m <sup>2</sup> の場合)	A4、A5、B5、Letter (LT)、
厚紙	10 枚 (90 ~ 163g/m <sup>2</sup> の場合)	Half-Letter (HLT)、Legal (LGL)、
ラベル紙	10 枚	Executive (EXE)、
OHP シート	5 枚	Government Legal (GLG)、
封筒	10 枚	Government Letter (GLT)、
		F4、不定形紙
封筒	10 枚	洋形 0 号、洋形 4 号、洋形 6 号、
		長形 3 号、長形 4 号、角形 3 号
官製ハガキ	50 枚 (190g/m <sup>2</sup> の場合)	100mm × 148mm
官製往復ハガキ		148mm × 200mm

